

**団塊世代とそれに続く世代の
セカンドライフについての意識調査**

結果報告書

平成20年2月

特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク

も く じ

調査の概要		1
1 調査の概要	_____	3
調査のテーマ		
調査の趣旨		
調査の種類		
集計分析にあたって		
2 基本属性について	_____	4
(ア) 性別・年齢		
(イ) 家族構成		
(ウ) 住居形態		
(エ) 仕事		
(オ) 回答者の傾向		
調査結果		14
1 定年退職後の過ごし方	_____	16
(1) 再就職の理由		17
(2) 何歳まで働くか		18
(3) 現役で働くとは		19
(4) 社会貢献のイメージ		20
(5) 趣味について		22
2 退職後の不安	_____	24
(1) 不安の内容		25
3 市民活動について	_____	27

4	ボランティア活動について	28
	(1) 「有償」か、「無償」か	29
	(2) 1週間の活動日数	30
	(3) 参加したい活動分野	31
	(4) 活動地域	33
5	NPOについて	34
	(1) 「参加型」か、「起業型」か	35
	(2) 参加したい分野(参加型)	36
	(3) 活動開始時期(起業型)	38
	(4) 収入	40
	(5) 1週間の活動日数	42
	(6) 1日の活動時間	43
	(7) 起業内容	44
6	セカンドライフについて	45
7	どんな情報を求めるか	46

質問と回答	48
--------------	----

分析と課題	74
--------------	----

調査表	80
------------	----

調査の概要

調査の概要

調査のテーマ

団塊世代とそれに続く世代のセカンドライフについての意識調査

調査の趣旨

平成 19 年(2007)は団塊世代(昭和 22～24 年生まれ)の先頭集団が還暦を迎えた年に当たります。ベビーブーム、受験戦争、モーレツ社員、ニューファミリー等々、その人口の多さゆえにつねに新しい時代の流れをつくってきた世代ですが、今、この世代が次々と定年を迎えることとなり、そのセカンドライフの在り方が注目されるようになりました。そこで市内在住の団塊世代とそれに続く年代、年齢的には 55～60 歳を照準とするみなさんが何を考え、どのように行動しようとしているかを探る基礎資料を得るためにアンケートを実施しました。

調査の種類

調査対象者	昭和 22 年 4 月 2 日～28 年 4 月 1 日生まれの小牧市内に 在住の方
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	平成 19 年 10 月 8 日～10 月 25 日

調査の回収結果

調査数	3000 人
回収数	885 人
有効回答数	838 人
有効回答率	27.9%

集計分析にあたって

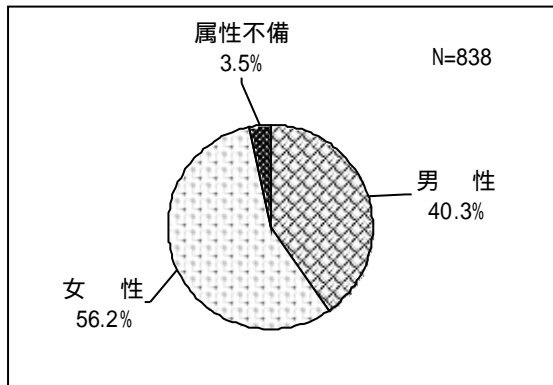
- (1) N は比例算出の基数であり、パーセンテージは基数に対し、どれだけの回答があったかを示します。
- (2) 複数回答についてはすべての比率を合計すると 100%を超えます。
- (3) 「-」は該当数値のないことを示しています。
- (4) 回答率(%)は小数点第 2 位以下を四捨五入しています。
- (5) 性別、年齢等の不明のものについても有効回答と認め、別個に「属性不備」との項目を設け、数値を採用しました。

2 基本属性について

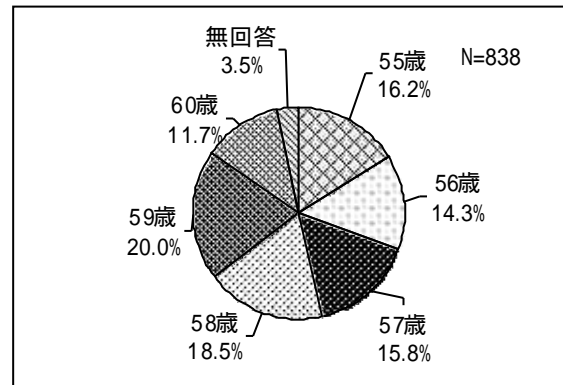
(ア) 性別・年齢

団塊世代とは昭和22年(1947)～24年(1949)までの3年間に生まれた人たちを指します。しかし、本調査では対象者をあえて昭和22年4月2日～28年4月1日生まれとし、幅を持たせています。団塊世代の先頭集団がすでに60歳定年を迎え、新しいスタートを切っている今、団塊世代に絞った調査を実施するのでは遅きに失した感もあり、次なる集団も加えました。年齢では55～60歳(一部55歳未満含む)となります。回収率を年齢別に比べると、図表1-2のように多少のバラつきは見られますが、これらを一塊として、調査を実施しました。一方、回収率を性別に比べた図表も併記しています。女性の回答率が約15%以上も男性を上回る結果を得ました。

図表 1-1 性別



図表 1-2 年齢



図表 1-3 性別・年齢

全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

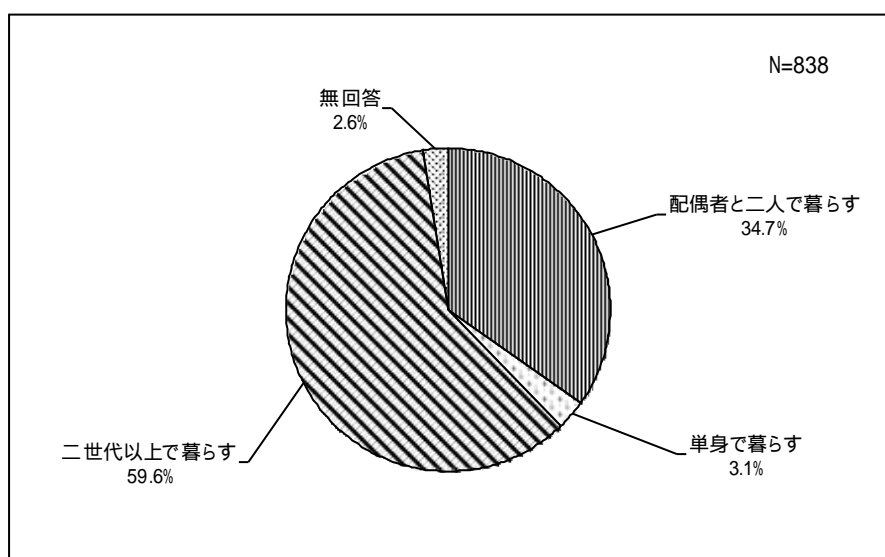
	全 体	男 性	女 性	属性不備
55 歳	136 16.2%	57 6.8%	79 9.4%	-
56 歳	120 14.3%	47 5.6%	73 8.7%	-
57 歳	132 15.8%	54 6.4%	78 9.3%	-
58 歳	155 18.5%	64 7.6%	91 10.9%	-
59 歳	168 20.0%	72 8.6%	96 11.5%	-
60 歳	98 11.7%	44 5.3%	54 6.4%	-
無回答	29 3.5%	-	-	-
総 計	838 100%	338 40.3%	471 56.2%	29 3.5%

(イ)家族構成

回答の約 60%近くが二世代以上で家庭生活を営むことが判りました。子ども世代と同居するケースが多いのですが、親、回答者、子どもの三世代、あるいは回答者、子ども、孫の三世代同居も少なくありません。なかには祖父母、親、回答者、子ども、孫の五世代同居のケースも見られました。一方、「配偶者と二人で暮らす」という回答が約三分の一を占めています。「単身で暮らす」という回答も 3%強で、アンケートの数値では男性の比率が 4.1%となっており、女性より 1.6 ポイント高いことが判りました。

図表 2 - 3 では、回答者が誰と同居しているかを示しています。注目すべきは配偶者との同居が 82.6%という数値であること。事情はいろいろでしょうが、100 人のうち 17 人以上が配偶者がいない、あるいは別居という実態が明らかになりました。一方、子どもとの同居が 53.2%を占めています。

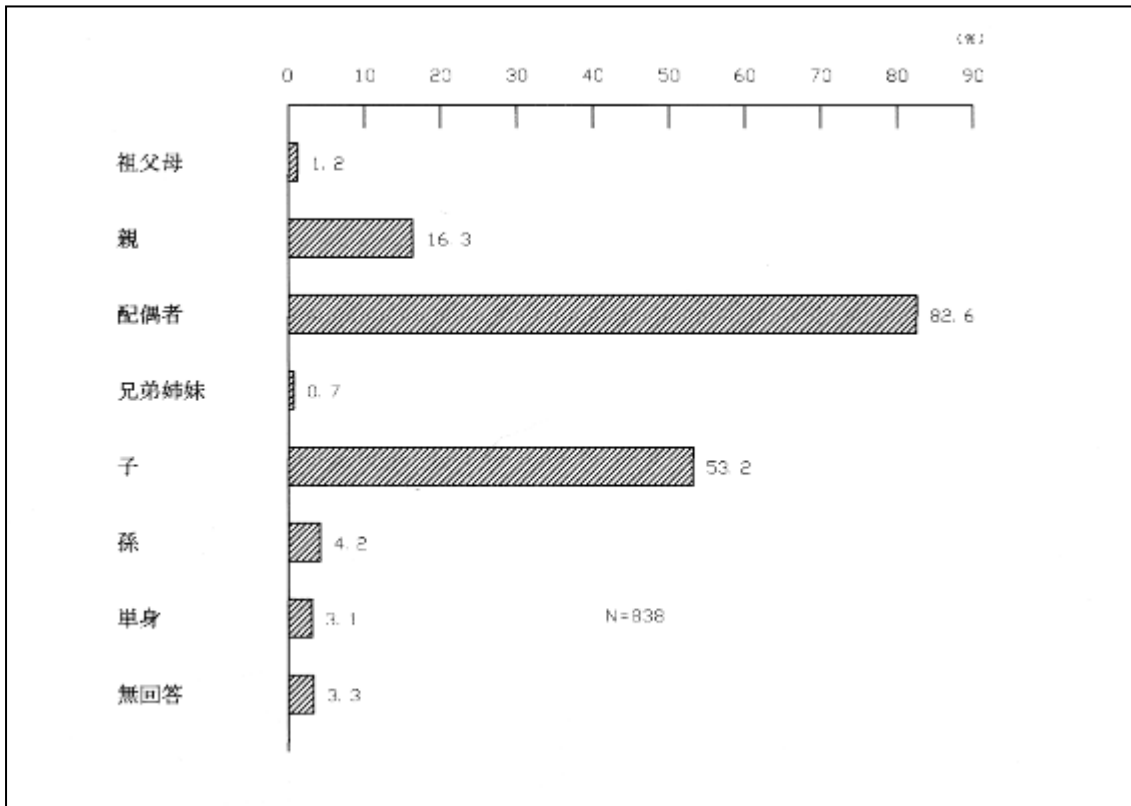
図表 2-1 家族構成(1)



図表 2-2 家族構成(2)

	全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471			
	全 体	男 性	女 性	属性不備
配偶者と二人で暮らす	291 34.7%	112 33.1%	178 37.8%	1
単身で暮らす	26 3.1%	14 4.1%	12 2.5%	-
二世代以上で暮らす	499 59.6%	212 62.8%	281 59.7%	6
無回答	22 2.6%	-	-	22
総 計	838 100.0%	338 100.0%	471 100.0%	29 3.5%

図表 2-3 家族構成(3)



図表 2-4 家族構成(4)

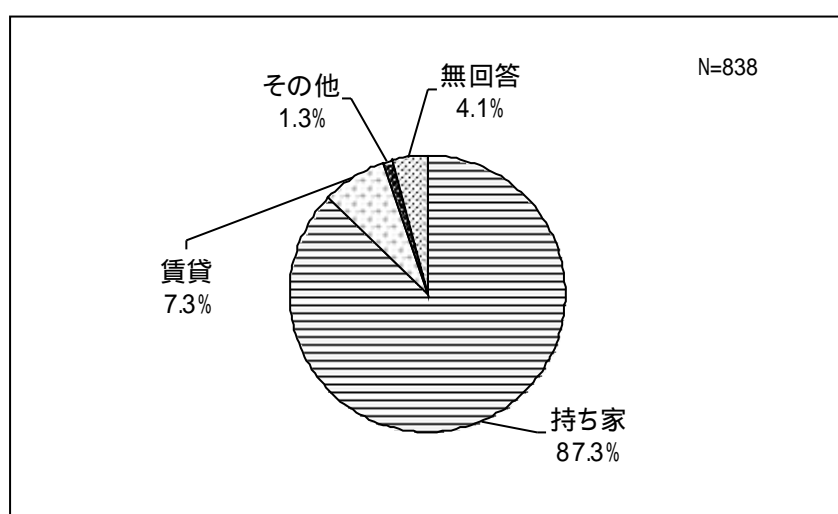
全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471				
	全 体	男 性	女 性	属性不備
祖父母	10	6	4	-
	1.2%	1.8%	0.8%	
親	137	70	63	4
	16.3%	20.7%	13.5%	
配偶者	691	293	391	7
	82.6%	86.7%	83.0%	
兄弟姉妹	6	2	4	-
	0.7%	0.6%	0.8%	
子	446	194	247	5
	53.2%	57.4%	52.5%	
孫	35	9	26	-
	4.2%	2.7%	5.5%	
単 身	26	14	12	-
	3.1%	4.1%	2.5%	
無回答	28	1	5	22
	3.3%	0.3%	1.1%	
総 計	1379	589	752	38
	164.6%	174.3%	159.7%	

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(ウ)住居形態

87%強が「持ち家」に居住しています。「賃貸」の7%強と比較すると、いかに高い数値かが納得できます。<図表 2-4 家族構成(4)>に見るように、親世代と同居(16.3%)の事情も加わり、持ち家率の高さには本市を終(つい)のすみかと考える、この世代の覚悟のようなものも見えてきます。「その他」(1.3%)と回答した人は社宅住まいが多いようです。

図表 3-1 住居形態(1)



図表 3-2 住居形態(2)

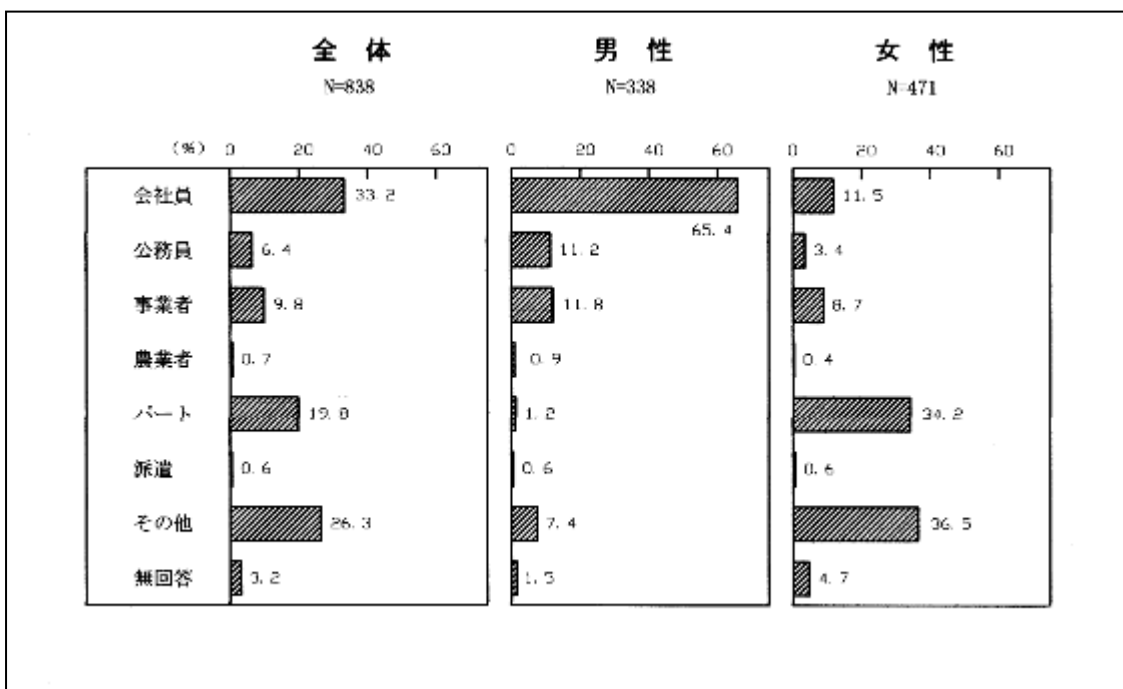
全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

	全体	男性	女性	属性不備
持ち家	732 87.3%	299 88.4%	425 90.2%	8
賃貸	61 7.3%	29 8.6%	32 6.8%	-
その他	11 1.3%	5 1.5%	6 1.3%	-
無回答	34 4.1%	5 1.5%	8 1.7%	21
総計	838 100.0%	338 100.0%	471 100.0%	29

(エ)仕事

全体では約三分の一が「会社員」です。「その他」(26.3%)、「パート」(19.8%)、「事業者」(9.8%)と続きます。「その他」と回答している人の内訳は主婦が大勢を占めます。ところが男性に限定すると「会社員」が 65.4%を占めるのに対し、女性では「パート」が 34.2%で第2位となっています。意外であったのは「農業者」が 0.7%と、極めて少ない数値であったことです。市内に広がる農地の耕作者がおそらく、兼業農家であったり、あるいは高齢者に属する世代に支えられている現実がうかがえます。また「派遣」で働く人が男女ともに 0.6%と少ないことも判りました。

図表 4-1 仕事(1)



図表 4-2 仕事(2)

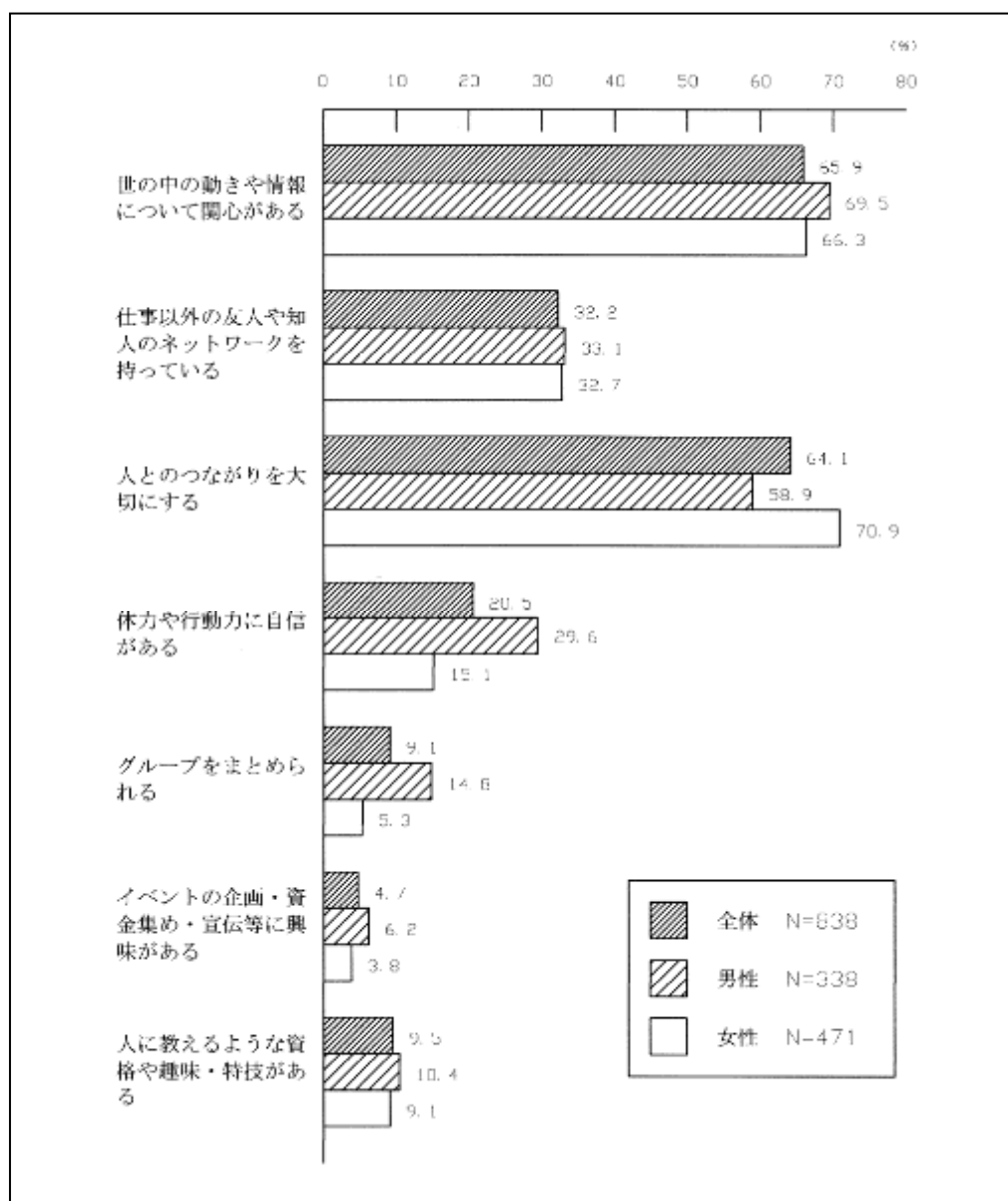
全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

	全 体	男 性	女 性	属性不備
会社員	278	221	54	3
	33.2%	65.4%	11.5%	
公務員	54	38	16	-
	6.4%	11.2%	3.4%	
事業者	82	40	41	1
	9.8%	11.8%	8.7%	
農業者	6	3	2	1
	0.7%	0.9%	0.4%	
パート	166	4	161	1
	19.8%	1.2%	34.2%	
派 遣	5	2	3	-
	0.6%	0.6%	0.6%	
その他	220	25	172	23
	26.3%	7.4%	36.5%	
無回答	27	5	22	-
	3.2%	1.5%	4.7%	
総 計	838	338	471	29
	100.0%	100.0%	100.0%	

(オ)回答者の傾向

「世の中の動きや情報について関心がある」(65.9%)、「人とのつながりを大切にする」(64.1%)との回答が上位 2 位を占めています。次いで、「仕事以外の友人や知人のネットワークを持っている」(32.2%)が第 3 位。このことから情報は敏感、人間関係が大切、と考えている割には、仕事以外にネットワークを持つ機会は意外に少ないのではないのでしょうか。さらに「体力や行動力に自信がある」(20.5%)と続きます。以上を要約すると、<好奇心> <人づきあいのよさ> <ネットワーク> <体力・行動力> というキーワードが抽出でき、この世代の特徴が垣間見えます。

図表 5-1 回答者の傾向(1)



図表 5-2 回答者の傾向(2)

全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

	全 体	男 性	女 性	属性不備
世の中の動きや情報について 関心がある	552 65.9%	235 69.5%	312 66.3%	5
仕事以外の友人や知人のネット ワークを持っている	270 32.2%	112 33.1%	154 32.7%	4
人とのつながりを大切に する	537 64.1%	199 58.9%	334 70.9%	4
体力や行動力に自信がある	172 20.5%	100 29.6%	71 15.1%	1
グループをまとめられる	76 9.1%	50 14.8%	25 5.3%	1
イベントの企画・資金集め・ 宣伝等に興味がある	39 4.7%	21 6.2%	18 3.8%	-
人に教えるような資格や趣 味・特技がある	80 9.5%	35 10.4%	43 9.1%	2
総 計	1726 206.0%	752 222.5%	957 203.2%	17

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

個々の持つ「資格」についても尋ねてみました。とはいえ、回答者全ての資格が把握できたわけではないので全容を述べることはできませんが、多様な分野で資格を有していることが確認できました。特に「行政書士」「調理士」「はり師」「きゅう師」「美容師」「理容師」など、定年に関係なく活用できる資格を持つ人が少なくないことが判りました。資格の記入は男性に多く、女性は稽古事や趣味の延長線上で資格を取得しているケースが多いようです。数値的には「調理士」免許を持つ人が8人、「教諭」「保育士」「幼稚園教諭」の資格を持つ人が合わせて14人でした。

図表 5-3 資格について

◆ 財務・金融

- 金融内部監査士
- 証券内部管理者
- 銀行業務検定法務二級
- 銀行業務検定初級簿記
- 保険コンプライアンス・オフィサー二級
- 簿記検定一級・二級(4人)

◆ 司法・法務

- 行政書士

◆ 労務管理

- キャリアコンサルタント養成講座修了
- 職業訓練指導者(2人)

◆ 事務・オフィス技能

- 電卓技能検定
- 珠算能力検定一級・二級(6人)

◆ パソコン

- パソコン検定三級

- ◆ **福祉・医療**
 - はり師
 - きゅう師
 - 看護師(2人)
 - 准看護師
 - 介護福祉士
 - ホームヘルパー二級(3人)
 - 日本赤十字救急法一般講習修了
- ◆ **不動産・建築・施工・インテリア関連**
 - 管工事施工管理技士・一級(4人)
 - 建築士・一級・二級(5人)
 - 移動式クレーン運転士(2人)
 - 土地家屋調査士
 - 玉掛技能者(2人)
 - クレーン運転士(3人)
 - 宅地建物取引主任者(2人)
 - フォークリフト運転技能者(9人)
 - 土木施工管理者一級(3人)
 - 建築施工管理技士
 - 構造物鉄構一級
 - 不動産コンサルタント
 - 家屋工事技士
 - 建設業経理事務二級
- ◆ **工業・設備・溶接**
 - ガス溶接作業主任者
 - 高圧ガス製造保安責任者
 - エネルギー管理士
 - 特級機械加工技能士
 - 製缶一級
 - 技術士建設部門(施工管理)
 - 技術士建設部門(都市計画)
 - 技術士環境部門
 - 公害防止管理者水質1種
 - 有機溶剤作業主任者
 - 車両系建設機械運転技能者
 - モリサワ写植修了
- 16ミリ映写機操作認定証
- ◆ **電気・通信**
 - 陸上無線技術士
 - 電気工事施工管理技士一級(3人)
 - 電気工事士一級(2人)
 - 電気主任技術者
 - アマチュア無線技士一級
 - 電子機器組立一般
- ◆ **安全管理・危険物取扱**
 - 消防設備士
 - 危険物取扱者(8人)
 - 防火管理者
 - 青色パトロール講習修了
- ◆ **教育・学術**
 - 保育士(6人)
 - 幼稚園教諭普通免許状一級・二級(4人)
 - 司書
 - 教諭普通免許状(4人)
- ◆ **語学・国際業務**
 - 日本語教育能力検定
 - 英検二級
- ◆ **車両・空港・船舶**
 - 小型船舶操縦士一級
 - 自動車整備士二級
 - 第二種自動車運転者大型・大型特殊・けん引(6人)
- ◆ **調理・衛生・フードサービス**
 - 調理師(8人)
- ◆ **自然・環境**
 - 造園施工管理士一級
 - ISO14001内部環境審査員
- ◆ **生活・アロマセラピー**
 - 美容師
 - 理容師
- ◆ **趣味・教養・スポーツ**
 - スポーツ指導員

- 弓道三段
- スキー一級・二級(3人)
- スキー指導員
- 洋裁技術検定(2人)
- 和裁検定
- 茶道師範(2人)
- 生花師範(5人)
- 押花インストラクター
- きものコンサルタント(3人)
- パッチワーク講師(2人)
- 箏曲師範
- 生涯学習インストラクター

◆ **その他**

- RST トレーナー
- 総合評価検定委員

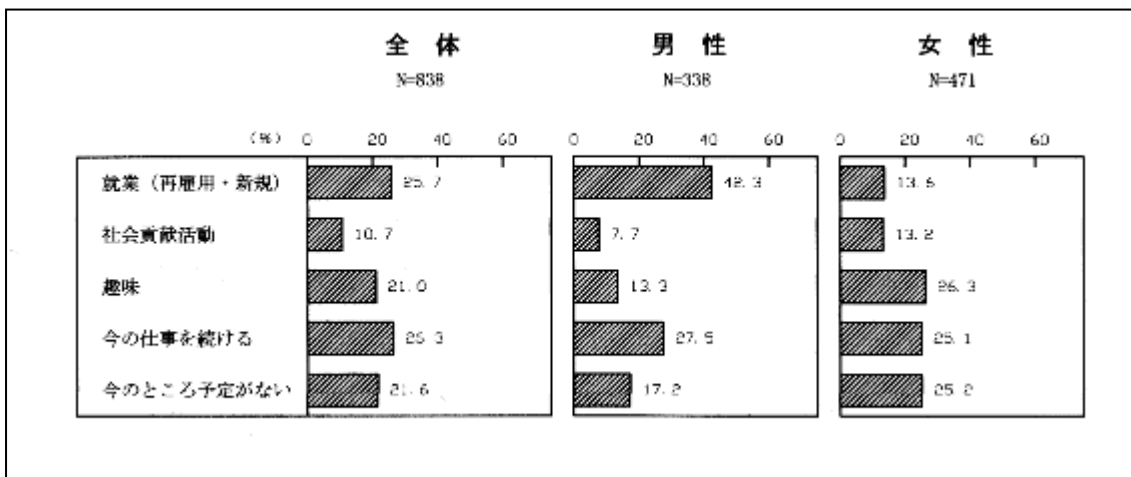
調查結果

1 定年退職後の過ごし方

設問 1 退職した後の過ごし方について教えてください。

退職後の過ごし方は全体の数値では「就業(再雇用・新規就職)」(25.7%)、「今の仕事を続ける」(26.3%)と答える人が上位2位を占めますが、男性と女性では明らかに差があります。つまり、何らかのかたちで就労する男性に比べ、女性の1位は「趣味」(26.3%)に生きると答えていることです。とはいえ、「今の仕事を続ける」(25.1%)という女性も4人に1人はいて、パートなど比較的拘束の短い時間の就業形態と無縁ではないようです。

図表 6-1 退職後の過ごし方(1)



図表 6-2 退職後の過ごし方(2)

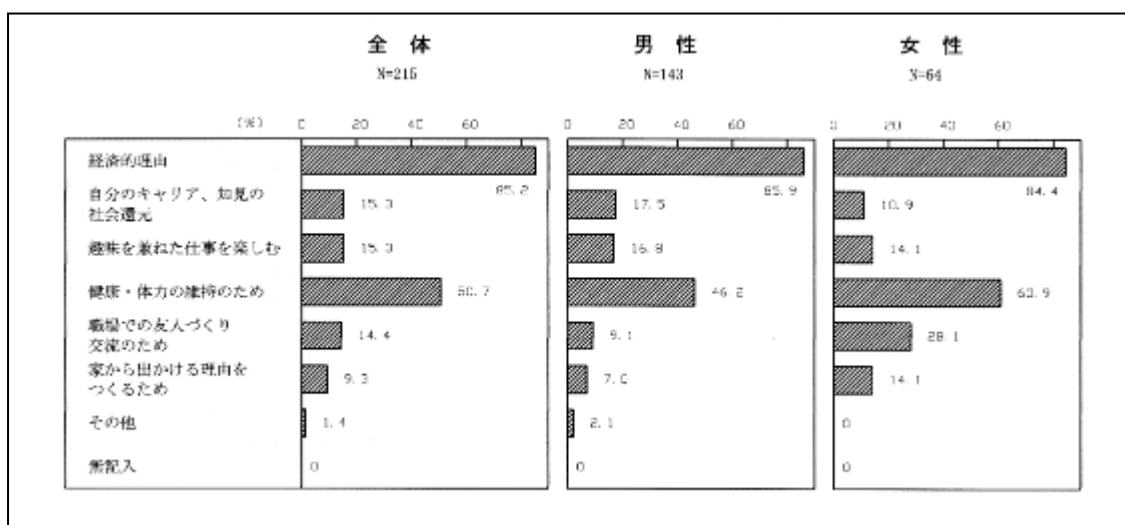
	全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471			
	全体	男性	女性	属性不備
就業(再雇用・新規)	215 25.7%	143 42.3%	64 13.6%	8
社会貢献活動	90 10.7%	26 7.7%	62 13.2%	2
趣味	176 21.0%	45 13.3%	124 26.3%	7
今の仕事続ける	220 26.3%	93 27.5%	118 25.1%	9
今のところ予定がない	181 21.6%	58 17.2%	119 25.2%	4
総計	882 105.3%	365 108.0%	487 103.4%	30 3.4%

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(1) 設問 1 で「就業」と答えた方にお聞きします。再就職を目指すのはどんな理由からですか。 (複数回答可)

就業の理由を 8 割強の人が「経済的理由」(85.2%)と回答する一方、「健康・体力の維持のため」と回答する人も 50.7%いました。注目すべきは「家から出かける理由をつくるため」との回答が 9.3%を占めることです。これを男女別に比べると、男性 7.0%、女性は 14.1%となっています。

図表 7-1 再就職の理由(1)



図表 7-2 再就職の理由(2)

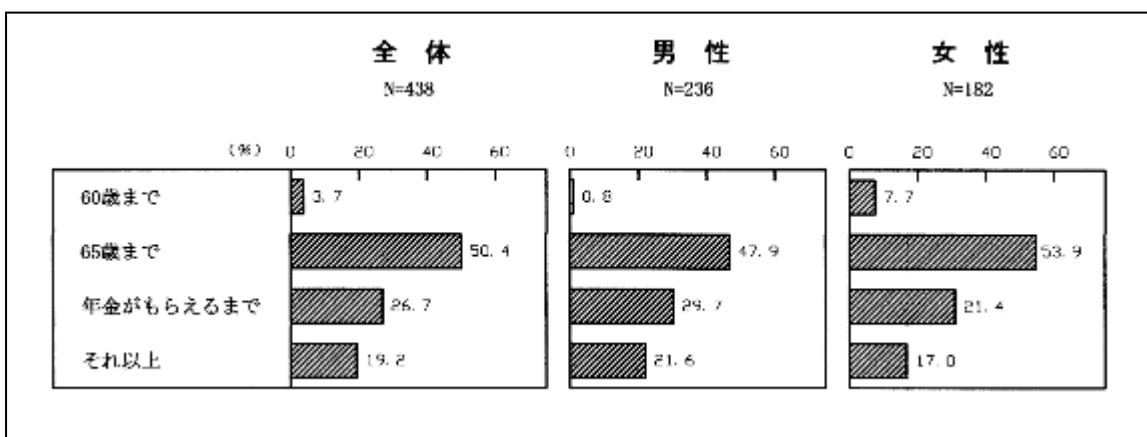
	全体 N=215	男性 N=143	女性 N=64	
	全体	男性	女性	属性不備
経済的理由	183	123	54	6
	85.2%	85.9%	84.4%	
自分のキャリア・知見の社会還元	33	25	7	1
	15.3%	17.5%	10.9%	
趣味を兼ねた仕事を楽しむ	33	24	9	-
	15.3%	16.8%	14.1%	
健康・体力維持のため	109	66	39	4
	50.7%	46.2%	60.9%	
職場での友人づくり・交流のため	31	13	18	-
	14.4%	9.1%	28.1%	
家から出かける理由をつくるため	20	10	9	1
	9.3%	7.0%	14.1%	
その他	3	3	-	-
	1.4%	2.1%		
総計	412	264	136	12
	191.6%	184.6%	212.5%	

一部に重複回答があり、N は回答者数と異なります。

(2) 設問 1 で「就業」「今の仕事を続ける」と答えた方にお聞きします。あなたは何歳まで現役で働きたいですか。

就労の目安を「65歳まで」と回答する人が50.4%と、過半数を超えました。これに対して、「60歳まで」との回答は3.7%です。これを男女で比べると、さらに顕著で男性0.8%、女性7.7%となります。60歳以前に定年を迎え、引き続き仕事に就いたとしても60歳でリタイアを考える男性は1%に満たず、興味ある数字といえるでしょう。一方、「それ以上」という回答は19.2%です。つまり、65歳以上も働くと明言しており、内訳は70歳までをひと区切りと考える人、また生涯現役と記入する人が折半しています。とはいえ、「年金がもらえるまで」働く(26.7%)という回答も四分の一を超え、就労期間と年金受給の時期は深く関わっていることが判ります。

図表 8-1 何歳まで働くか(1)



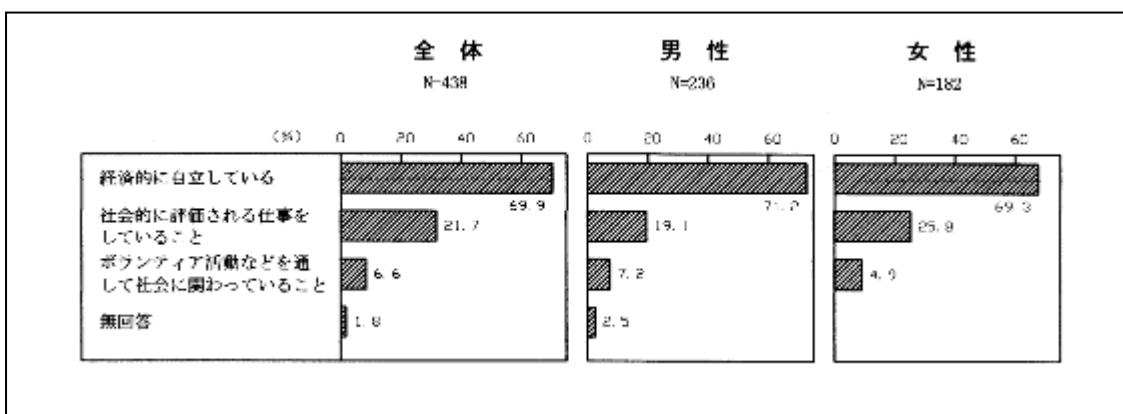
図表 8-2 何歳まで働くか(2)

	全体 N=438 男性 N=236 女性 N=182			
	全体	男性	女性	属性不備
60歳まで	16	2	14	-
	3.7%	0.8%	7.7%	
65歳まで	221	113	98	10
	50.4%	47.9%	53.9%	
年金がもらえるまで	117	70	39	8
	26.7%	29.7%	21.4%	
それ以上	84	51	31	2
	19.2%	21.6%	17.0%	
総計	438	236	182	20
	100.0%	100.0%	100.0%	

(3) 設問 1 で「就業」「今の仕事を続ける」と答えた方にお聞きします。現役で働くとはどういうことだと思いますか。

働くということの意味を改めて確認してもらったのが、この質問です。「経済的に自立していること」との答えが69.9%と、ダントツに高いことが判りました。労働の対価として報酬を得る、それが経済生活の基盤であるという考えが定着しているためでしょうか。

図表 9-1 現役で働くとは(1)



図表 9-2 現役で働くとは(2)

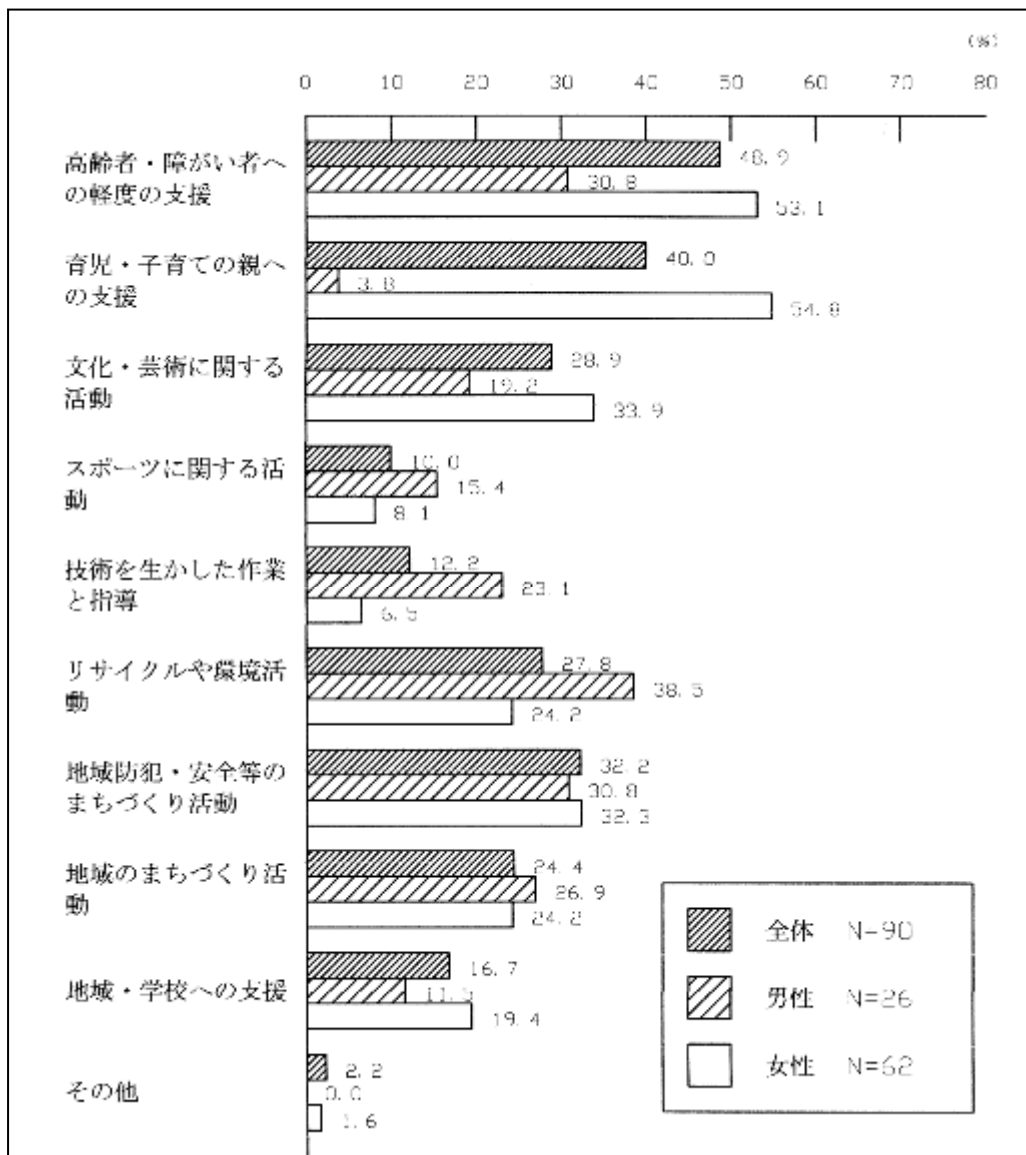
	全体 N=438 男性 N=236 女性 N=182			
	全 体	男 性	女 性	属性不備
経済的に自立していること	306 69.9%	168 71.2%	126 69.3%	12
社会的に評価される仕事をしていること	95 21.7%	45 19.1%	47 25.8%	3
ボランティア活動などを通して社会に関わっていること	29 6.6%	17 7.2%	9 4.9%	3
無回答	8 1.8%	6 2.5%	-	
総 計	438 100.0%	236 100.0%	182 100.0%	18

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(4) 設問 1 で「社会貢献活動」と答えた方にお聞きします。どのような社会貢献をイメージしていますか。 (複数回答可)

退職後の過ごし方として、「社会貢献活動」を選んだ人を対象とした質問です。一見して数字はバランスよく分散したというのが率直な感想ですが、高齢社会を視野に「高齢者・障がい者への軽度の支援」(全体 48.9% 男性 30.8% 女性 53.1%)を選んだ人が男女とも上位に位置します。しかし、ほかには男女では傾向ははっきりと別れます。つまり、女性が「育児・子育ての親への支援」(54.8%)、「文化・芸術に関する活動」(33.9%)に目を向けるのに対し、男性は「リサイクルや環境活動」(38.5%)、「地域防犯、安全等のまちづくり活動」(30.8%)に関心を示しています。

図表 10-1 社会貢献のイメージ(1)



図表 10-2 社会貢献のイメージ(2)

全体 N=90 男性 N=26 女性 N=62				
	全 体	男 性	女 性	属性不備
高齢者・障がい者への軽度の支援	44 48.9%	8 30.8%	33 53.1%	3
育児・子育ての親への支援	36 40.0%	1 3.8%	34 54.8%	1
文化・芸術に関する活動	26 28.9%	5 19.2%	21 33.9%	-
スポーツに関する活動	9 10.0%	4 15.4%	5 8.1%	-
技術を生かした作業と指導	11 12.2%	6 23.1%	4 6.5%	1
リサイクルや環境活動	25 27.8%	10 38.5%	15 24.2%	-
地域防犯・安全等のまちづくり活動	29 32.2%	8 30.8%	20 32.3%	1
地域のまちづくり活動	22 24.4%	7 26.9%	15 24.2%	-
地域・学校への支援	15 16.7%	3 11.5%	12 19.4%	-
その他	2 2.2%	-	1 1.6%	1
総 計	219 243.3%	52 200.0%	160 258.1%	7

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(5) 設問 1 で「趣味」と答えた方にお聞きします。あなたの趣味を教えてください。

退職後の過ごし方で「趣味」を選択した人に具体的な趣味を書き込んでもらったところ、実に多様な趣味が挙がりました。「ゴルフ」(20人)をはじめスポーツ関連がざっと78人、「ガーデニング」「家庭菜園」といった土いじりに関する趣味が40人、「旅行」37人、「絵画」16人、「料理」「パン・菓子づくり」が13人、「コーラス」「カラオケ」が14人などが目立ちました。

図表 11-1 趣味について

<趣味一覧>

◆ 手芸等

- 手芸 (16人)
- パッチワーク (6人)
- 編物 (5人)
- 押し花 (3人)
- アートフラワー (2人)
- ビーズアクセサリー (2人)
- 人形(木目込み含む) (2人)
- パンフラワー
- 伊勢形紙(切り絵含む) (2人)
- トールペイント
- 小物づくり
- 洋裁 (2人)
- 刺繍
- 押し絵
- プラモデル

◆ ダンス等

- フラダンス (4人)
- 社交ダンス (2人)
- エアロビクス (2人)
- フォークダンス
- スコティッシュカントリーダンス
- 民踊 (2人)

◆ 美術・音楽等

- 絵画(油絵、日本画、水彩画、スケッチ等含む) (16人)
- 絵手紙 (3人)
- 絵画鑑賞 (2人)
- 美術鑑賞 (2人)
- 音楽 (8人)
- 音楽鑑賞 (5人)
- 楽器演奏(ピアノ、フルート、十三弦箏等含む) (7人)
- 邦楽
- 陶芸 (5人)
- 陶芸鑑賞
- 映画鑑賞 (6人)
- コーラス (6人)

◆ 園芸等

- ガーデニング (25人)
- 家庭菜園 (15人)

◆ スポーツ等

- ゴルフ (20人)
- スポーツ (9人)
- 登山(山歩き含む) (9人)
- 釣り (9人)
- ウォーキング (7人)
- テニス (8人)

- 水泳 (2人)
- スキー (2人)
- 太極拳 (3人)
- アウトドア
- 体操
- 野球
- トライアスロン
- 弓道
- ソフトボール
- ヨガ (2人)
- 自転車

◆ **旅行等**

- 旅行 (37人)
- ドライブ
- 田舎暮らし
- レジャー
- 温泉
- バイクツーリング

◆ **語学・講座等**

- 英会話 (4人)
- 中国語会話
- 講座・講演

◆ **料理・グルメ等**

- 料理 (9人)
- パン・菓子づくり (4人)
- 食べ歩き

◆ **囲碁・将棋等**

- 将棋 (2人)
- 囲碁
- 麻雀

◆ **茶・華道等**

- 生け花
- 茶道 (3人)
- フラワーアレンジメント

◆ **読書・文学等**

- 読書 (8人)

- 俳句

◆ **その他**

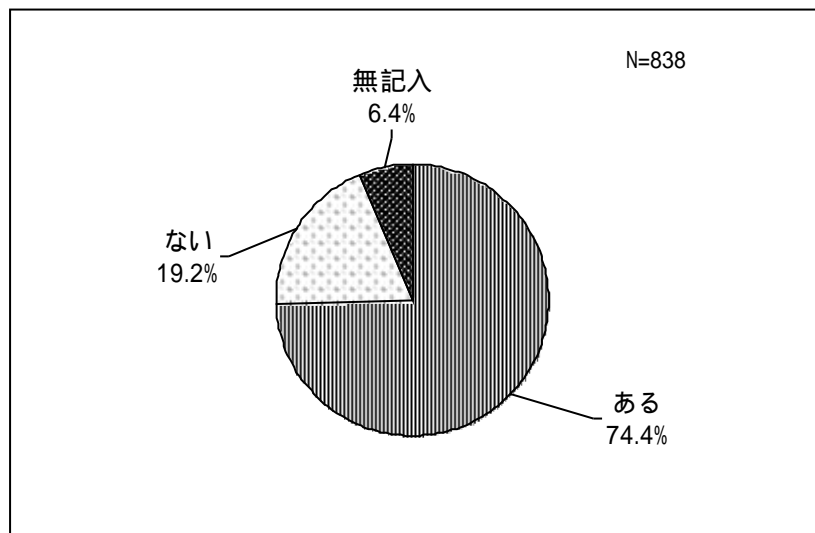
- カラオケ (8人)
- 書道 (3人)
- 着付
- 天体観測
- 日曜大工
- インテリア
- 車
- 子どもと遊ぶ
- 老人との対話
- テレビ・ラジオ
- 方言を聞く
- 手紙
- 掃除
- 資産運用
- ショッピング
- ボランティア活動
- ペット飼育

2 退職後の不安

設問 2 あなたの気持ちをお聞かせください。退職後の生活に不安はありますか。 (複数回答可)

定年後の生活に不安を感じるかどうかの設問に対し、全体では 74.4%が「ある」と答え、大半の人が不安を感じていることが判ります。これを男女別に比べても数値的には横並びです。

図表 12-1 退職後の不安(1)



図表 12-2 退職後の不安(2)

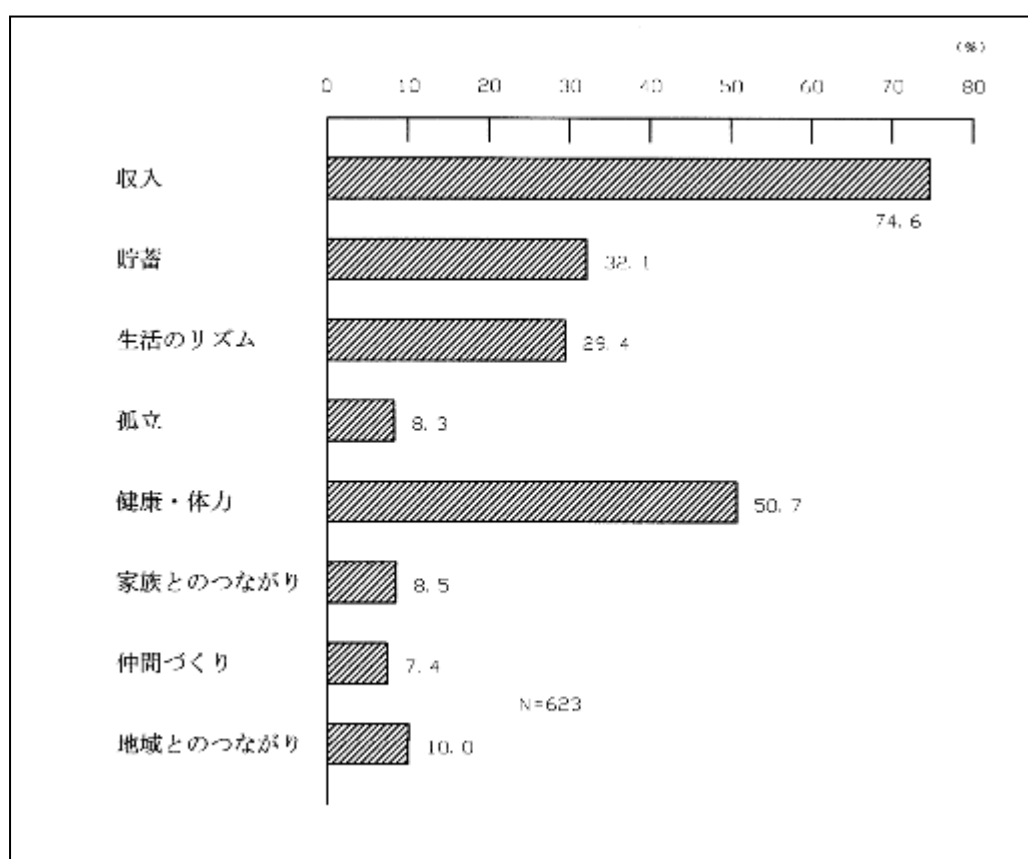
全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

	全 体	男 性	女 性	属性不備
ある	623	251	348	24
	74.4 %	74.3%	73.9%	
ない	161	71	85	5
	19.2%	21.0%	18.0%	
無記入	54	16	38	0
	6.4%	4.7%	8.1%	
総 計	838	338	471	29
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%

(2) 設問 2 で「ある」と回答した方にお聞きします。具体的な不安の内容について、以下から選んでください。(複数回答可)

不安の内容は全体では「収入」、以下に「健康・体力」「貯蓄」「生活のリズム」と続きます。男女別に比べても、男性で と の順位が逆転するものの、大筋の傾向は変わらないことが判りました。とくに退職を機に「生活のリズム」がどうなるかを不安要素に挙げている点に注目したいと思います。

図表 13-1 不安の内容(1)



図表 13-2 不安の内容(2)

全体 N=623 男性 N=251 女性 N=348

	全 体	男 性	女 性	属性不備
収入	465	192	257	16
	74.6%	76.5%	74.0%	
貯蓄	200	71	123	6
	32.1%	28.3%	35.3%	
生活のリズム	183	83	93	7
	29.4%	33.1%	26.7%	
孤立	52	26	23	3
	8.3%	10.4%	6.6%	
健康・体力	316	101	203	12
	50.7%	40.2%	58.3%	
家族とのつながり	53	22	28	3
	8.5%	8.8%	8.0%	
仲間づくり	46	16	29	1
	7.4%	6.4%	8.3%	
地域とのつながり	62	23	39	-
	10.0%	9.2%	11.2%	
総 計	1377	534	795	48
	221.0%	212.7%	228.4%	

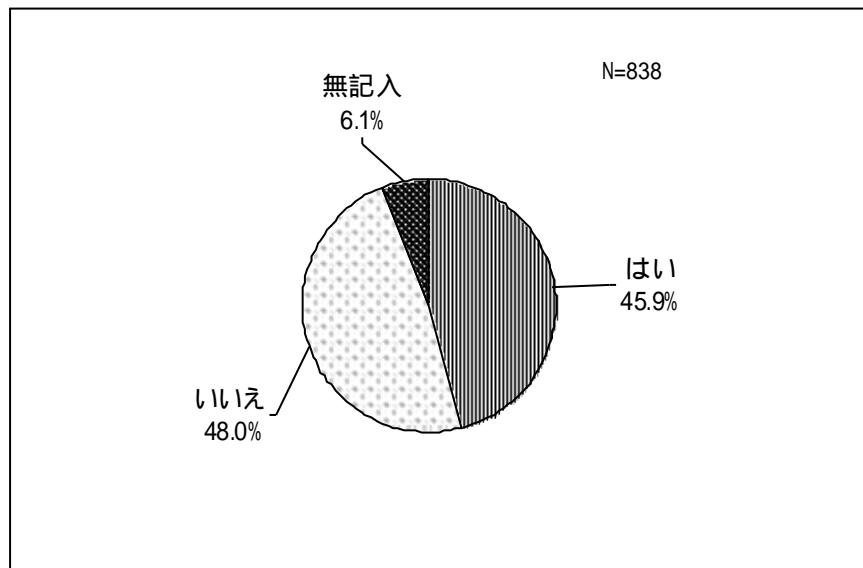
一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

3 市民活動について

設問 3 あなたは市民活動に関心がありますか。

市民活動への関心度は「はい」と「いいえ」が折半します。ただ、男性の関心度が女性を8ポイント以上も上回り、女性では「いいえ」が「はい」を上回る傾向が見られました。ちなみにここでいう市民活動とは NPO、ボランティアをはじめ、文化・芸術、スポーツ等の分野を含める、市民の自主的な活動を指したつもりですが、十分に理解してもらえなかったようです。

図表 14-1 市民活動に関心あるか(1)



図表 14-2 市民活動に関心あるか(2)

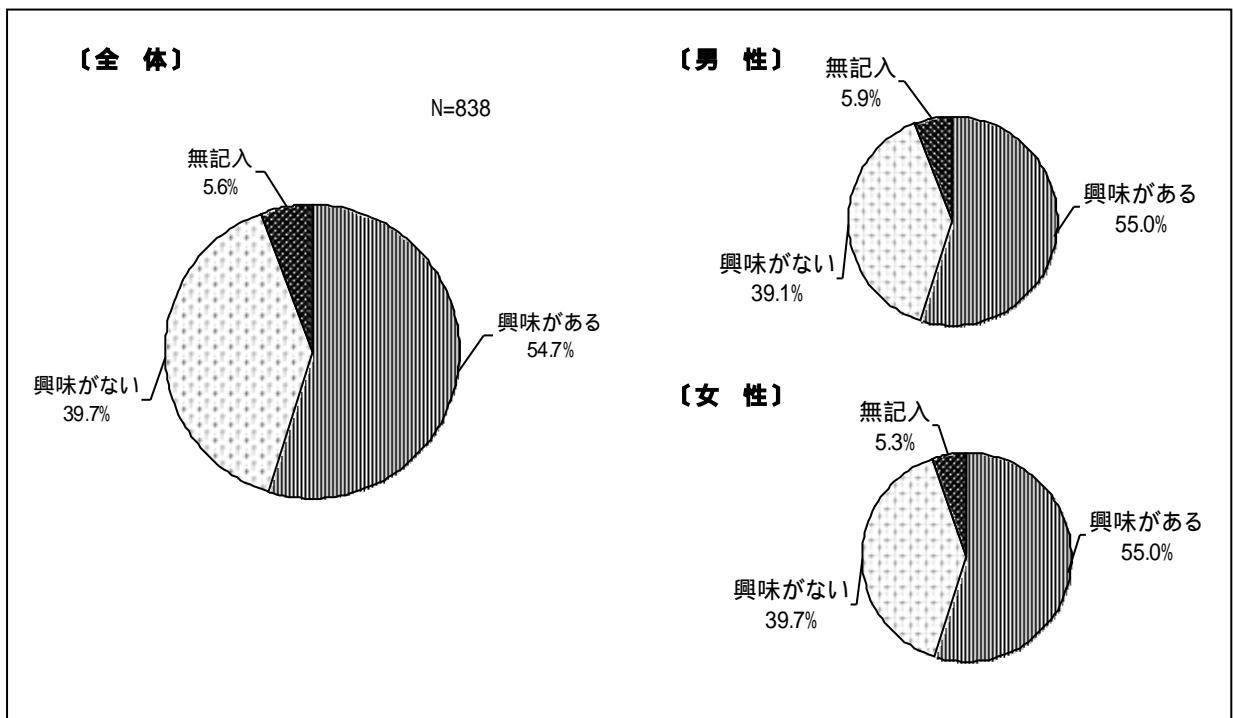
全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471				
	全 体	男 性	女 性	属性不備
は い	385	172	199	14
	45.9%	50.9%	42.3%	
い い え	402	151	240	11
	48.0%	44.7%	50.9%	
無 記 入	51	15	32	4
	6.1%	4.4%	6.8%	
総 計	838	338	471	29
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%

4 ボランティア活動について

設問 4 ボランティア活動について、どう思いますか。

ボランティアに対しては「興味がある」(54.7%)が、「興味がない」(39.7%)を大きく上回ります。またグラフに見ても、全体、男性、女性の3パターンが拮抗しています。同じ社会貢献活動であっても、市民活動、NPO のイメージが今ひとつ明快さに欠けるくらいがあったに対し、ボランティアは言葉そのものに馴染みがあるせいでしょうか。

図表 15-1 ボランティア活動について(1)



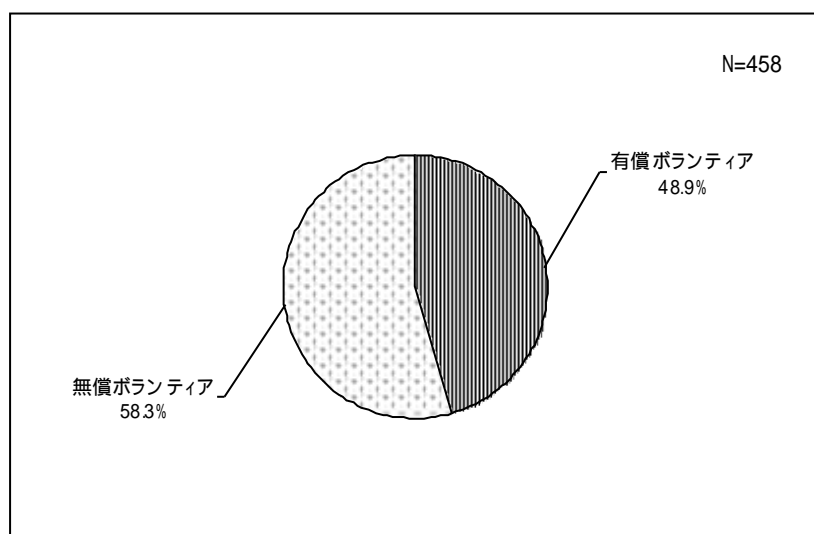
図表 15-2 ボランティア活動について(2)

全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471				
	全 体	男 性	女 性	属性不備
興味がある	458	186	259	13
	54.7%	55.0%	55.0%	
興味がない	333	132	187	14
	39.7%	39.1%	39.7%	
無記入	47	20	25	2
	5.6%	5.9%	5.3%	
総 計	838	338	471	29
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%

(1) 設問 4 で「興味がある」と答えた方にお聞きします。どちらを選びますか。

ボランティアを行う場合には有償、無償、どちらを望むかを尋ねたところ、「無償ボランティア」を希望するとの回答が9.4ポイント上回ります。一般に<ボランティア = 無償>の図式が定着していることと無縁ではないようです。

図表 16-1 有償か、無償か(1)



図表 16-2 有償か、無償か(2)

全体 N=458 男性 N=186 女性 N=259

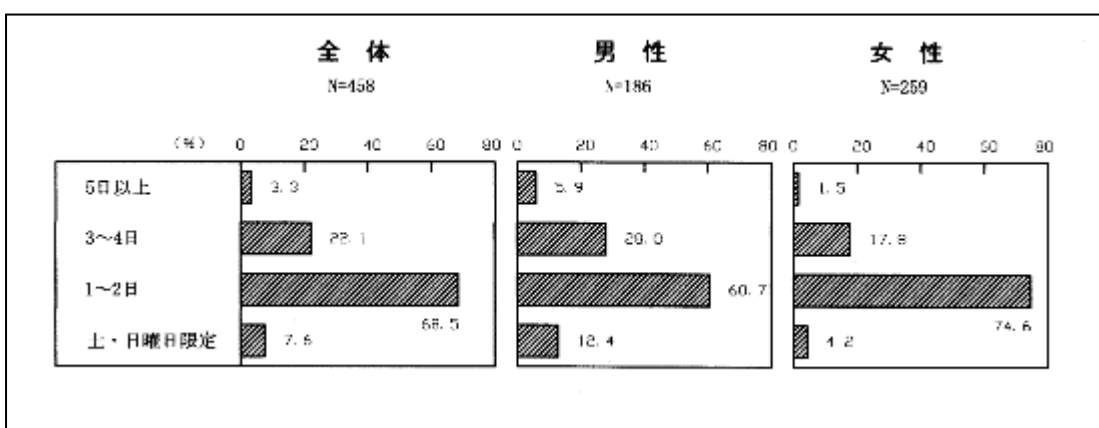
	全 体	男 性	女 性	属性不備
有償ボランティア	224 48.9%	98 52.7%	121 46.7%	5
無償ボランティア	267 58.3%	102 54.8%	156 60.2%	9
総 計	491 107.2%	200 107.5%	277 106.9%	14

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(2) 活動日数は1週間のうち何日ほど考えますか。

1週間のうち、ボランティア活動に費やすことのできる日数を尋ねたところ、「1～2日」(68.5%)との回答がダントツで多いことが判りました。「3～4日」(22.1%)という回答も低い数値ではありませんが、ボランティア活動は日常生活のなかの余暇時間に行うとの考えが定着しての結果ではないでしょうか。

図表 17-1 1週間の活動日数(1)



図表 17-2 1週間の活動日数(2)

全体 N=458 男性 N=186 女性 N=259				
	全体	男性	女性	属性不備
5日以上	15 3.3%	11 5.9%	4 1.5%	-
3～4日	101 22.1%	52 28.0%	46 17.8%	3
1～2日	314 68.5%	113 60.7%	193 74.6%	8
土・日曜日限定	35 7.6%	23 12.4%	11 4.2%	1
総計	465 101.5%	199 107.0%	254 98.1%	12 2.6%

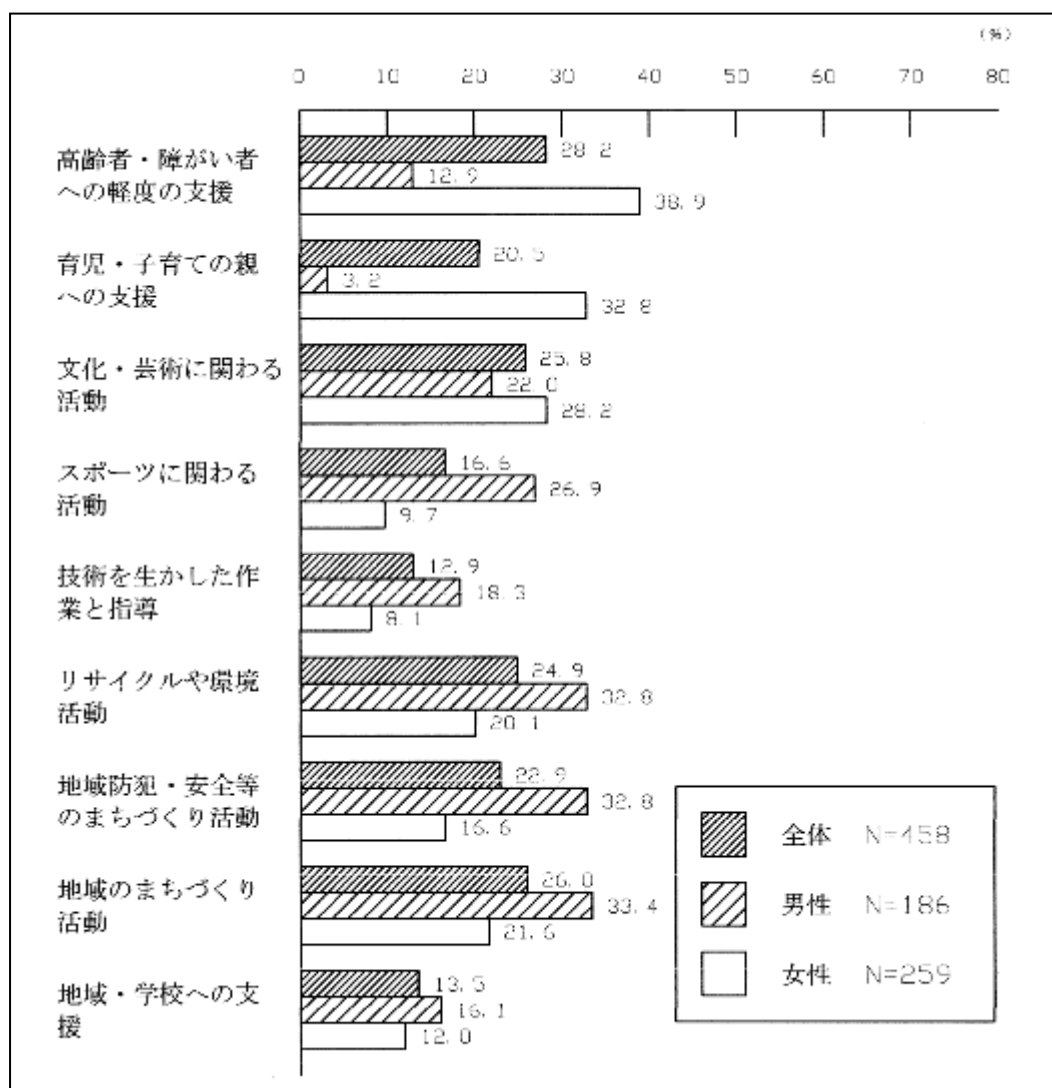
一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(3) あなたが参加したい活動分野、領域についてお答えください。

(複数回答可)

ボランティアとして参加したい活動分野を全体の上位5位までで拾うと、「高齢者・障がい者への軽度の支援」「地域のまちづくり活動」「文化・芸術に関わる活動」「リサイクルや環境活動」「地域防犯、安全等のまちづくり活動」となります。グラフで見ると、一目瞭然ですが、男女では微妙にランクが異なり、全体では1位の「高齢者・障がい者への軽度の支援」が男性では8位となります。一方、女性では「育児・子育ての親への支援」(38.2%)が2位に浮上しています。また「その他」の項目を選んだ人では、外国人支援、海外協力等、と書き込みがありました。

図表 18-1 参加したい活動分野(1)



図表 18-2 参加したい活動分野(2)

全体 N=458 男性 N=186 女性 N=259

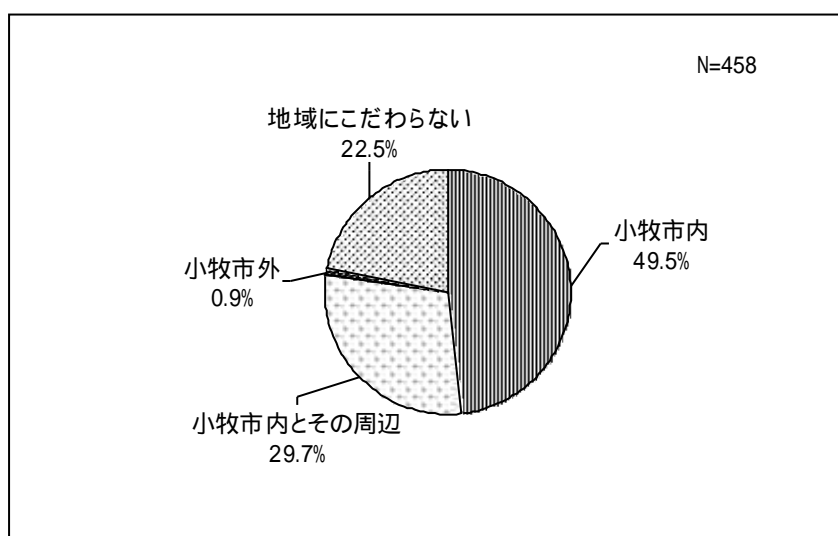
	全 体	男 性	女 性	属性不備
高齢者・障がい者への軽度の支援	129 28.2%	24 12.9%	101 38.9%	4
育児・子育ての親への支援	94 20.5%	6 3.2%	85 32.8%	3
文化・芸術に関する活動	118 25.8%	41 22.0%	73 28.2%	4
スポーツに関する活動	76 16.6%	50 26.9%	25 9.7%	1
技術を生かした作業と指導	59 12.9%	34 18.3%	21 8.1%	4
リサイクルや環境活動	114 24.9%	61 32.8%	52 20.1%	1
地域防犯・安全等のまちづくり活動	105 22.9%	61 32.8%	43 16.6%	1
地域のまちづくり活動	119 26.0%	62 33.4%	56 21.6%	1
地域・学校への支援	62 13.5%	30 16.1%	31 12.0%	1
総 計	876 191.3%	369 198.4%	487 188.0%	20

一部に重複回答があり、N は回答者数と異なります。

(4) 活動地域の希望についてお答えください。

ボランティアとしての活動エリアは「小牧市内」(49.5%)と「小牧市内とその周辺」(29.7%)に希望が集中するものの、「地域にこだわらない」(22.5%)との回答にも注目したいものです。ボランティアに参加するなら地域に密着した活動を希望する半面、魅力ある活動であれば地域は問わないとの意思表示と見るべきでしょう。

図表 19-1 活動地域(1)



図表 19-2 活動地域(2)

	全体 N=458 男性 N=186 女性 N=259			
	全 体	男 性	女 性	属性不備
小牧市内	227 49.5%	68 36.5%	152 58.6%	7
小牧市内とその周辺	136 29.7%	74 39.8%	59 22.8%	3
小牧市外	4 0.9%	4 2.2%	-	-
地域にこだわらない	103 22.5%	59 31.7%	39 15.1%	5
総 計	470 102.6%	205 110.2%	250 96.5%	15

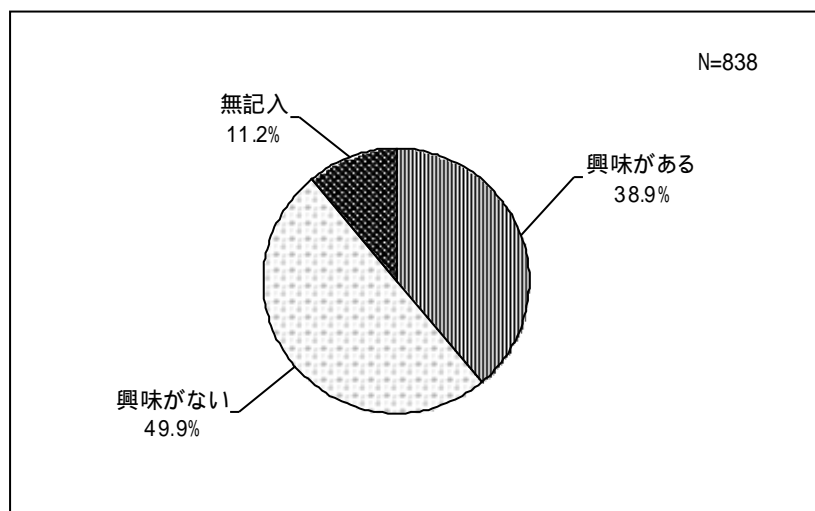
一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

5 NPO について

設問 5 NPO について、どうお考えですか。

NPO については「興味がない」(49.9%)が、「興味がある」(38.9%)を上回ります。マスコミ等の報道ですでに市民権を得た感もある NPO 活動ですが、本市の場合はまだまだ途上段階のようです。

図表 20-1 NPO について(1)



図表 20-2 NPO について(2)

全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

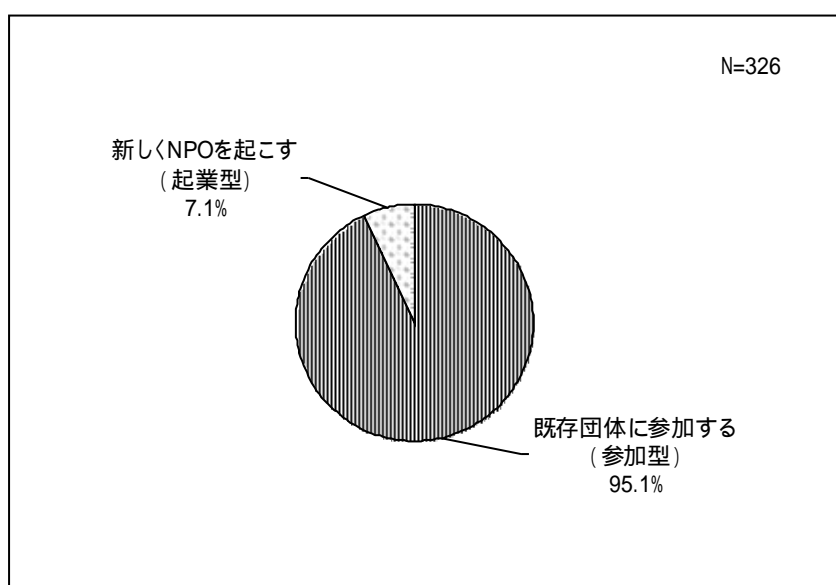
	全 体	男 性	女 性	属性不備
興味がある	326 38.9%	141 41.7%	175 37.2%	10
興味がない	418 49.9%	165 48.8%	237 50.3%	16
無記入	94 11.2%	32 9.5%	59 12.5%	3
総 計	838 100.0%	338 100.0%	471 100.0%	29 3.5%

一部に重複回答があり、N は回答者数と異なります。

(1) 設問 5 で「興味がある」と答えた方にお聞きします。あなたはどのように NPO 活動に携わりたいと考えますか。

どのように NPO 活動に関わりたいかとの問いに対し、95.1%の人が「既存団体に参加する」と回答を寄せていますが、「新しく NPO を起こす」と答える人が 7.1%あったことに注目したいものです。

図表 21-1 「参加型」か、「起業型」か(1)



図表 21-2 「参加型」か、「起業型」か(2)

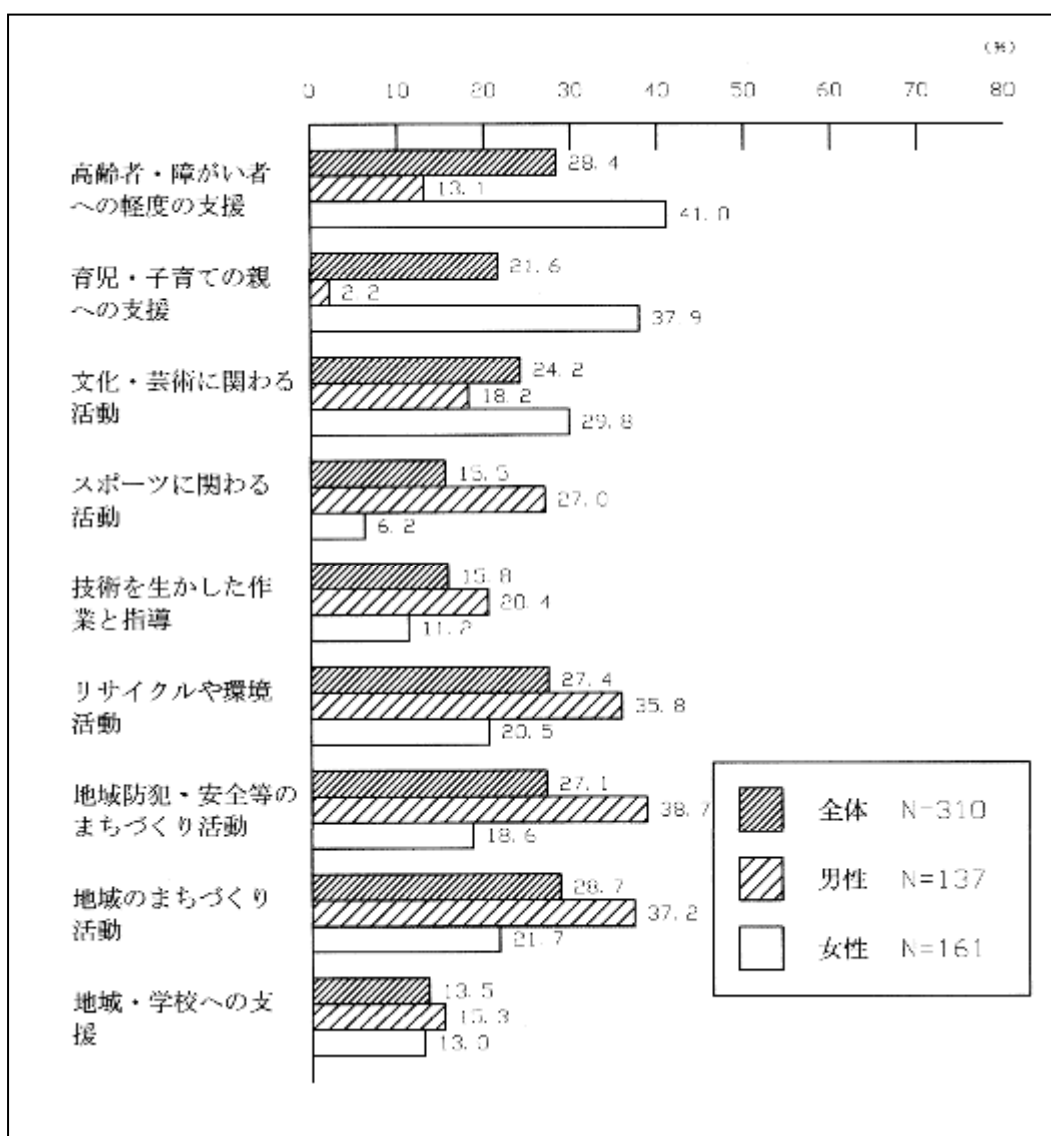
全体 N=326 男性 N=141 女性 N=175				
	全 体	男 性	女 性	属性不備
既存団体に参加する (参加型)	310	137	161	12
	95.1%	97.1%	92.0%	
新しく NPO を起こす (起業型)	23	8	15	-
	7.1%	5.7%	8.6%	
総 計	333	145	176	12
	102.1%	102.8%	100.6%	

一部に重複回答があり、N は回答者数と異なります。

(2) 設問 5 で「参加型」と回答した方にお聞きします。どんな分野の NPO に参加したいとお考えですか。 (複数回答可)

活動分野に関する質問はすでに「社会貢献活動」のイメージとして、また参加したい「ボランティア」の分野として尋ねており、重複するきらいもありますが、ここでも、参加したい NPO について、9 項目に絞って回答を求めました。前問 2 項に対し、若干の傾向の違いが見られました。「地域のまちづくり活動」(28.7%) 「高齢者・障がい者への軽度の支援」(28.4%) 「リサイクルや環境活動」(27.4%) 「地域防犯、安全のまちづくり」(27.1%) 「文化・芸術に関わる活動」(24.2%) が上位 5 位にランクされますが、数値は横並びに近い僅差です。

図表 22-1 参加したい活動分野/参加型(1)



図表 22-2 参加したい活動分野/参加型(2)

全体 N=310 男性 N=137 女性 N=161

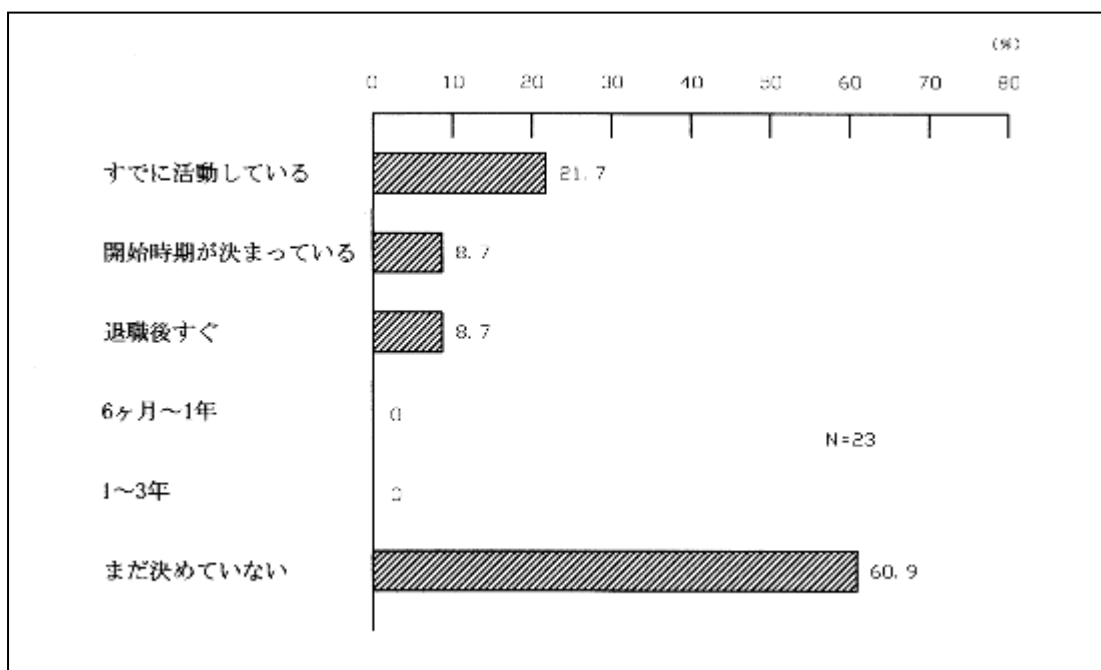
	全 体	男 性	女 性	属性不備
高齢者・障がい者への軽度の支援	88 28.4%	18 13.1%	66 41.0%	4
育児・子育ての親への支援	67 21.6%	3 2.2%	61 37.9%	3
文化・芸術に関する活動	75 24.2%	25 18.2%	48 29.8%	2
スポーツに関する活動	48 15.5%	37 27.0%	10 6.2%	1
技術を生かした作業と指導	49 15.8%	28 20.4%	18 11.2%	3
リサイクルや環境活動	85 27.4%	49 35.8%	33 20.5%	3
地域防犯・安全等のまちづくり活動	84 27.1%	53 38.7%	30 18.6%	1
地域のまちづくり活動	89 28.7%	51 37.2%	35 21.7%	3
地域・学校への支援	42 13.5%	21 15.3%	21 13.0%	-
総 計	627 202.3%	285 208.0%	322 200.0%	20

一部に重複回答があり、N は回答者数と異なります。

(3) 設問 5 で「起業型」と回答した方にお聞きします。活動を始める時期についてお答えください。

NPO を起こすと回答した人に起業時期を尋ねました。60.9%が「まだ決めていない」といいます。漠然と起業を考えているものの、具体的な動きはこれからということらしいです。一方、21.7%が「すでに活動している」と答えています。これを男女別に見ると、女性の26.7%が「すでに活動している」ことが判りました。一方、男性も「すでに活動している」(12.5%)、「活動時期が決まっている」(12.5%)を合計すれば、25%が何らかのアクションを起こしているわけで、アンケート対象世代の NPO を介しての起業意識は決して低くはありません。

図表 23-1 活動開始時期/起業型(1)



図表 23-2 活動開始時期/起業型(2)

全体 N=23 男性 N=8 女性 N=15

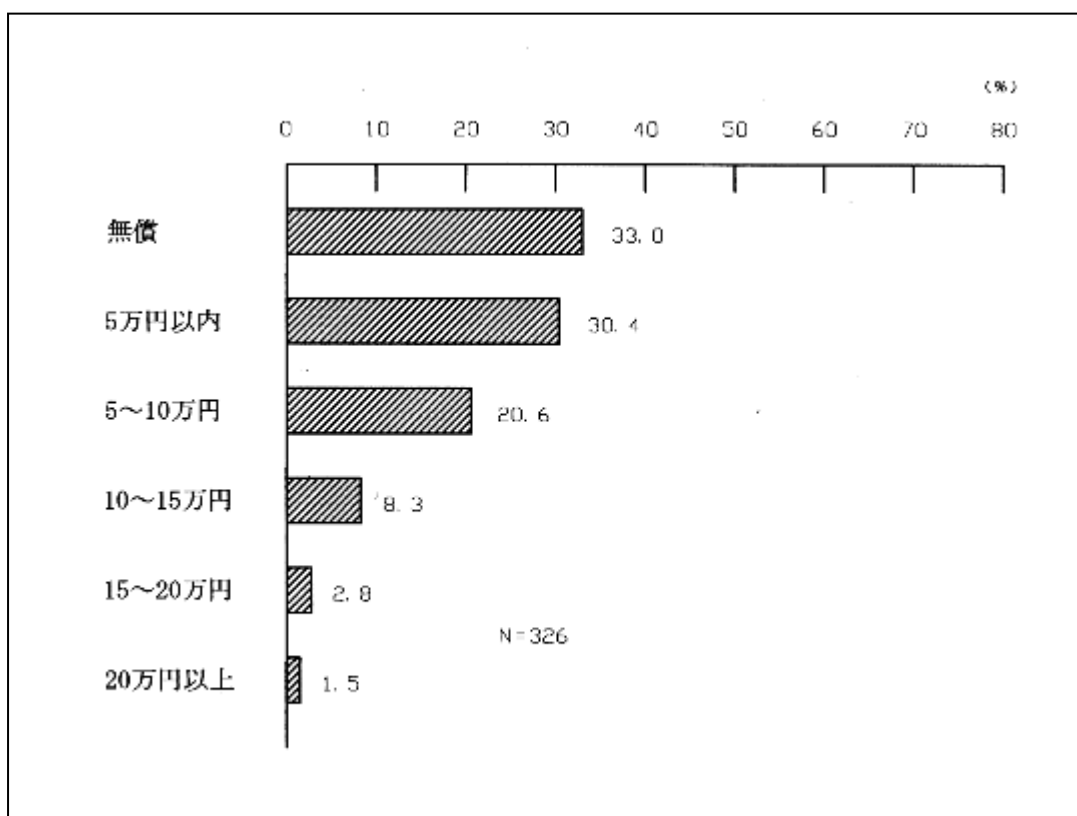
	全 体	男 性	女 性	属性不備
すでに活動している	5 21.7%	1 12.5%	4 26.7%	-
開始時期が決まっている	2 8.7%	1 12.5%	-	1
退職後すぐ	2 8.7%	1 12.5%	1 6.7%	-
6ヶ月～1年	-	-	-	-
1年～3年	-	-	-	-
まだ決めていない	14 60.9%	5 62.5%	10 66.6%	-
総 計	23 100.0%	8 100.0%	15 100.0%	1

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(4) 収入はどれくらい希望しますか。(参加型/起業型/月額)

NPO への参加で得たいとする収入希望は概して低めです。それどころか、「無償」でいいと考える人が回答者のほぼ三分の一弱の 33.0%を占めます。NPO(民間非営利組織)の存在意義は社会貢献活動にあります。事業を行えば、当然のこととして報酬は発生します。つまり、NPOは一般より低額であっても報酬を得るステージでもあります。これを認識していない回答者が実に多いことを図らずも露呈する結果となりました。また「5万円以内」(30.4%)、「5～10万円」(20.6%)を合すると、51%が10万円以内の収入を希望しています。10万円以内という数字が妥当かどうかは活動日数、活動時間、内容等との照合なしに判断しかねるところです。一方で 1.5%が「20万円以上」の収入を希望することが判りました。

図表 24-1 収入(1)



図表 24-2 収入(2)

全体 N=326 男性 N=141 女性 N=175

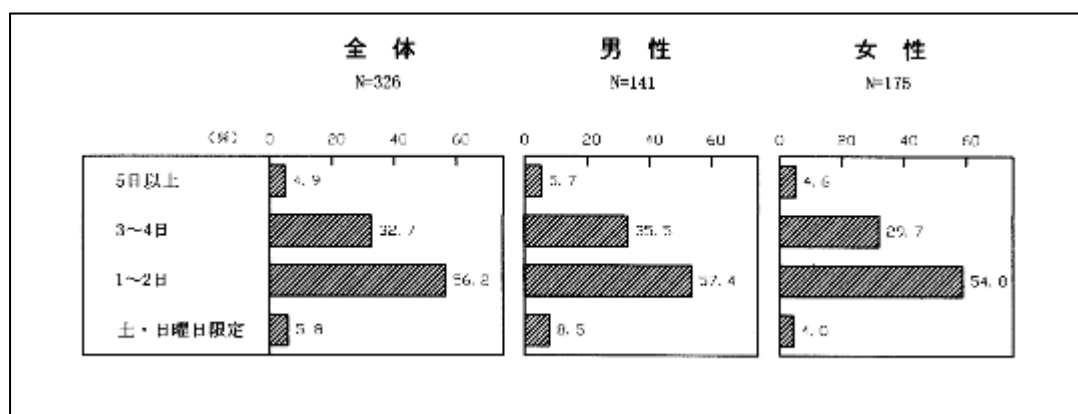
	全 体	男 性	女 性	属性不備
無 償	108	43	60	5
	33.1%	30.5%	34.2%	
5 万円以内	99	41	53	5
	30.4%	29.1%	30.3%	
5 ~ 10 万円	67	35	31	1
	20.6%	24.8%	17.7%	
10 ~ 15 万円	27	22	5	-
	8.3%	15.6%	2.9%	
15 ~ 20 万円	9	6	3	-
	2.8%	4.3%	1.7%	
20 万円以上	5	4	1	-
	1.5%	2.8%	0.6%	
総 計	315	151	153	11
	96.6%	107.1%	87.4%	

一部に重複回答があり、N は回答者数と異なります。

(5) 1週間で活動日数はどれくらいを考えていますか。(参加型/起業型)

1週間の活動日数はNPOもボランティアと同様に「1～2日」とする回答が過半数強を占めました。NPOを収入につながる就労の場として捉えていないことがうかがえる結果です。

図表 25-1 1週間の活動日数(1)



図表 25-2 1週間の活動日数(2)

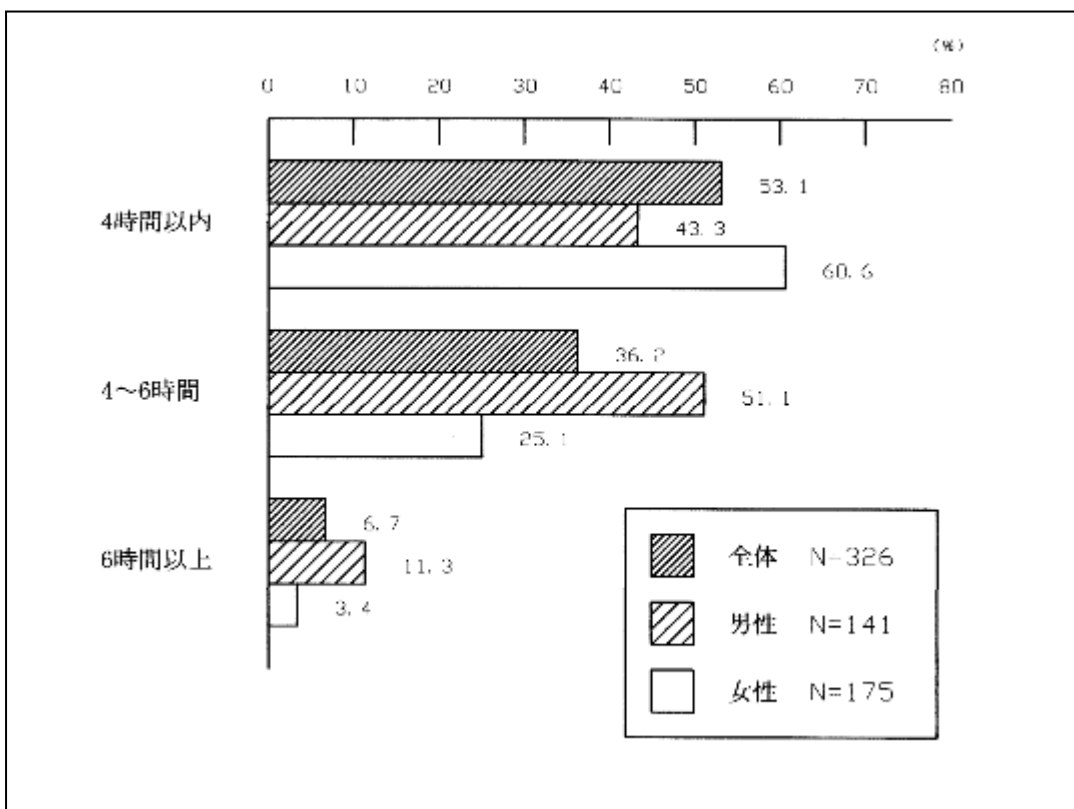
		全体 N=326		男性 N=141		女性 N=175	
		全体	男性	女性	属性不備		
5日以上	人数	16	8	8	-		
	割合	4.9%	5.7%	4.6%			
3~4日	人数	106	50	52	4		
	割合	32.5%	35.5%	29.7%			
1~2日	人数	183	81	96	6		
	割合	56.2%	57.4%	54.8%			
土・日限定	人数	19	12	7	-		
	割合	5.8%	8.5%	4.0%			
総計	人数	324	151	163	10		
	割合	99.4%	107.1%	93.1%			

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(6) 1日の活動時間はどれくらいをお考えですか。(参加型/起業型)

1日の活動時間を「4時間以内」と考える人が男女ともに多いようです。特に女性は60.6%、が4時間以内にこだわり、短時間に集中する傾向は顕著ですが、男性は11.3%が「6時間以上」を希望しています。

図表 26-1 1日の活動時間(1)



図表 26-2 1日の活動時間(2)

全体 N=326 男性 N=141 女性 N=175				
	全 体	男 性	女 性	属性不備
4 時間以内	173	61	106	6
	53.1%	43.3%	60.6%	
4 ~ 6 時間	118	72	44	2
	36.2%	51.1%	25.1%	
6 時間以上	22	16	6	-
	6.7%	11.3%	3.4%	
総 計	313	149	156	8
	96.0%	105.7%	89.1%	

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

(7) 「起業型」と答えた方に伺います。具体的にどんな事業を起こしたいと考えていますか。

起業の内容は実に多様です。高齢者、障がい者支援、安全・防犯対策、子育て支援、環境問題……と、それぞれが問題意識を持って課題に取り組もうとする様子がかがえました。

図表 27-1 起業内容

- 地域の安全、小・中学生の安全と健全育成。(60 歳男性)
- アートとコレクターの媒介。(59 歳男性)
- タイヤのリサイクル。(60 歳男性)
- 安全対策の見直し。(55 歳男性)
- 障がい者の自立支援。(55 歳男性)
- 介護用品の安全性を考え、確認する。(55 歳男性)
- 行政の説明責任の足りない箇所、問題をフォローする組織づくり。(55 歳男性)
- 文化・芸術分野で「基本の基」を教える場をつくる。(60 歳女性)
- 子育て支援。安心して働くための保育所づくり。(60 歳女性)
- 介護施設等への慰問。(59 歳女性)
- 物が溢れてゴミになる一方で欲しくとも手が出ない人もいる。
使える物を一ヶ所に集めて、安く供給するような場をつくる。(56 歳女性)
- 泥、水、美容、健康をつなぎ、癒しを生む。(55 歳女性)

6 セカンドライフについて

設問 6 セカンドライフをどのように過ごしたいと考えていますか。

「質問と回答」(62 ページ、図表 28-1)にコメントの全容を掲載しましたが、集約すれば、「健康に留意し、ゆったり、趣味を楽しむ暮らし」を希望する人が多いことが確認できました。

たとえば、家庭菜園で野菜をつくり、自給自足を目指すようなスローライフ生活にあこがれる人が大半を占めます。趣味の内容が、旅行、ガーデニング・家庭菜園、油絵等の絵画、ゴルフ等のスポーツと、実に多様であることは前述の趣味の項目にも見る通り。なかには趣味と実益を兼ねて収入に結びつけようとの意欲もうかがえます。

一方で、中小企業診断士の資格取得に挑戦する、パソコンの習得等、スキルアップへの意欲やチャレンジ精神の豊かさもこの世代の特徴。さらにニュージーランドで花づくりを楽しむなど、夫婦で海外でのロングステイを夢見る、また避暑・避寒を兼ねて海外に滞在したいと、視点はグローバルそのものです。国内においても長期にわたるバイクツーリングを計画する人、田舎での別荘ライフを楽しむというコメントもありました。

さらには発展途上国における技術協力、海外で日本語教師として活躍したいなど、好奇心旺盛なアクティブ派が目立つのが、この世代の特徴かも知れません。もちろん、NPO の起業を目論む人がいたり、定年後も何らかの仕事を持ち続けるという人も数多くありました。

社会貢献活動にも関心は高く、時間が許せば NPO やボランティア活動にも参加したいと考え、趣味や特技の延長線上で社会に還元できればと思っているようです。

半面、昨今の晩婚・非婚化傾向とも相まって、子どもが自立しておらず、安心してセカンドライフを楽しむ心境にない人、なかには子どもに代わって、子育てならぬ孫育てを引き受けるという人もありました。さらには離婚して生活のために一生働き続けるという女性、闘病中の配偶者を抱えている、あるいは老親の介護中という人もありました。コメントは年齢が高いほど、シビアな内容となってきます。健康に不安を抱く、介護の負担にめげる、経済問題に悩むなど、悲鳴のような声にも触れてしまいます。

忘れてならないのはリタイア後にいろいろ夢を馳せながらも、現実は厳しく、すべての人にバラ色のセカンドライフが待ち受けているわけではないことでした。

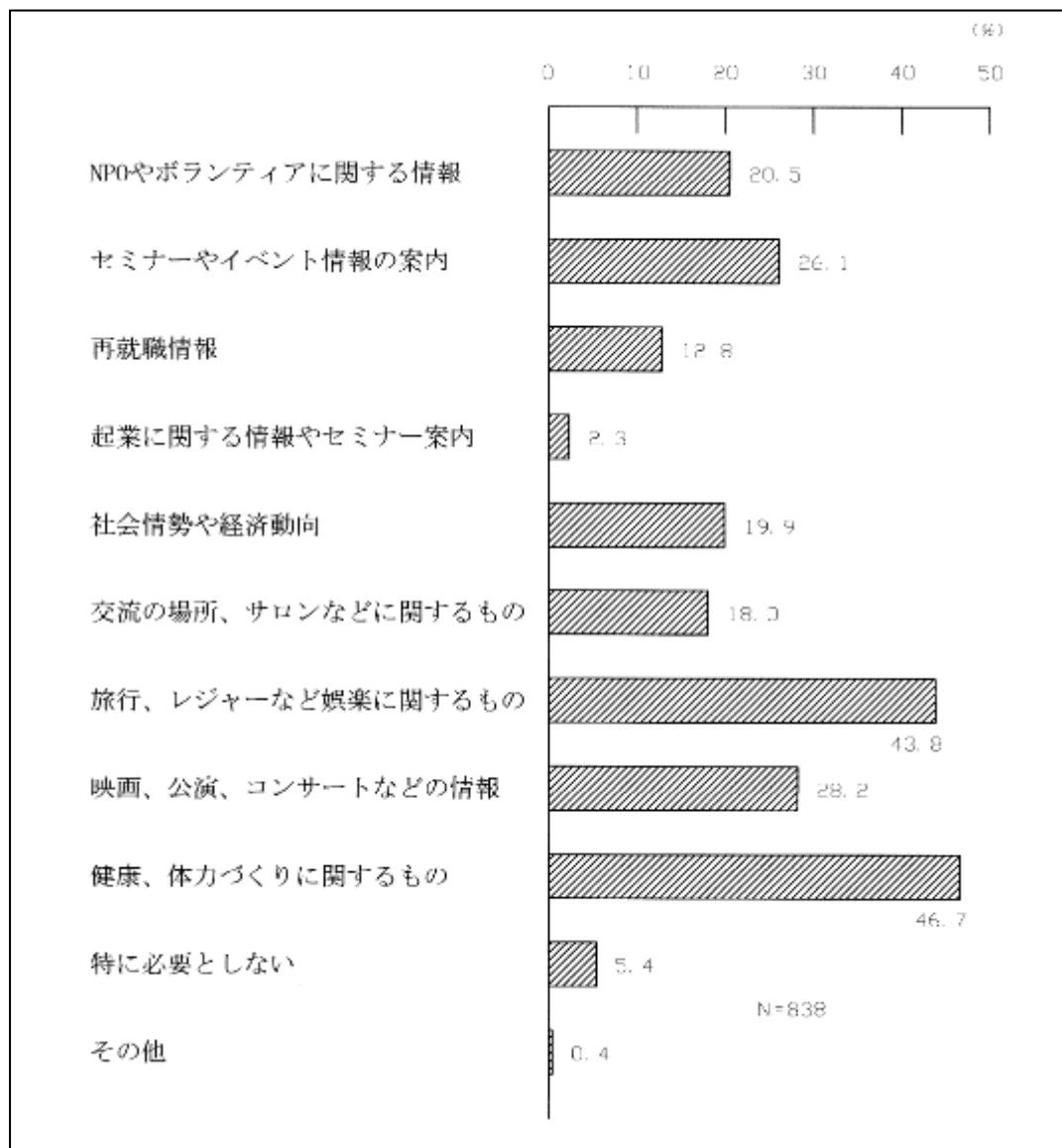
7 どんな情報を求めるか

設問 7 退職後はどんな情報を知りたいですか。

(複数回答可)

「健康・体力づくりに関するもの」「旅行、レジャーなど娯楽に関するもの」「映画、公演、コンサートなどの情報」「セミナーやイベント情報の案内」と、街中に氾濫し、比較的入手しやすい情報を欲していることが確認できました。

図表 29-1 欲する情報(1)



図表 29-2 欲する情報(2)

全体 N=838 男性 N=338 女性 N=471

	全 体	男 性	女 性	属性不備
NPO やボランティアに関する情報	172 20.5%	76 22.5%	89 18.9%	7
セミナーやイベント情報の案内	219 26.1%	84 24.9%	130 27.6%	5
再就職案内	107 12.8%	54 16.0%	51 10.8%	2
起業に関する情報やセミナー案内	19 2.3%	11 3.3%	8 1.7%	-
社会情勢や経済動向	167 19.9%	94 27.8%	70 14.9%	3
交流の場所、サロンなどに関するもの	151 18.0%	65 19.2%	81 17.2%	5
旅行、レジャーなど娯楽に関するもの	367 43.8%	167 49.3%	191 40.6%	9
映画、講演、コンサートなどの情報	236 28.2%	70 20.7%	161 34.2%	5
健康・体づくりに関するもの	391 46.7%	153 45.3%	225 47.7%	13
特に必要としない	45 5.4%	16 4.7%	27 5.7%	2
その他	3 0.4%	1 0.3%	2 0.4%	-
総 計	1877 224.0%	791 234.0%	1035 219.7%	51

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります。

質問と回答

全体 N= 838 男性 N= 338 女性 N= 471

図表1-3' 性別

	全	男	女	属
	体	性	性	性
男性	338	338	-	-
	40.3%	40.3%		
女性	471	-	471	-
	56.2%		56.2%	
無回答	29	-	-	29
	3.5%			3.5%
総計	838	338	471	29
	100.0%	40.3%	56.2%	3.5%

図表1-4' 年齢

	全	男	女	属
	体	性	性	性
55歳	136	57	79	-
	16.2%	6.8%	9.4%	
56歳	120	47	73	-
	14.3%	5.6%	8.7%	
57歳	132	54	78	-
	15.8%	6.4%	9.3%	
58歳	155	64	91	-
	18.5%	7.6%	10.9%	
59歳	168	72	96	-
	20.0%	8.6%	11.5%	
60歳	98	44	54	-
	11.7%	5.3%	6.4%	
無回答	29	-	-	-
	3.5%			
総計	838	338	471	29
	100.0%	40.3%	56.2%	3.5%

図表2-2' 家族構成(1)

	全体				男性								女性			
	全	男	女	属	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	55
	体	性	性	性	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
配偶者と二人で暮らす	291	112	178	1	16	26	27	33	33	34	12	31	11	31	13	23
	34.7%	33.1%	37.8%													
単身で暮らす	26	14	12	-	1	1	4	4	4	4	1	1	1	-	3	2
	3.1%	4.1%	2.5%													
二世帯以上で暮らす	499	212	281	6	27	27	41	59	27	53	41	46	35	42	41	54
	59.5%	62.8%	59.7%													
無回答	22	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.6%															
総計	838	338	471	29	44	54	72	96	64	91	54	78	47	73	57	79
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%												

図表2-4' 家族構成(2)

					全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471			
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
祖父母	10	6	4	-	1	1	-	-	1	3	1	-	-	-	3	-
	1.2%	1.8%	0.8%													
親	137	70	63	4	10	5	8	14	14	10	13	9	11	10	14	15
	16.3%	20.7%	13.5%													
配偶者	691	293	391	7	38	40	60	79	56	72	48	73	39	59	52	68
	82.6%	86.7%	83.0%													
兄弟姉妹	6	2	4	-	1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	0.7%	0.6%	0.8%													
子	446	194	247	5	23	21	34	55	33	41	35	43	30	38	39	49
	53.2%	57.4%	52.5%													
孫	35	9	26	-	5	7	-	2	-	4	3	8	-	3	1	2
	4.2%	2.7%	5.5%													
単身	26	14	12	-	1	1	4	4	4	4	1	1	1	-	3	2
	3.1%	4.1%	2.5%													
無回答	28	1	5	22	-	2	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-
	3.3%	0.3%	1.1%													
総計	1379	589	752	38	79	80	107	154	108	136	102	135	81	110	112	137
	164.6%	174.3%	159.7%													

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表3-2' 住居形態

					全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471			
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
持ち家	732	299	425	8	40	50	65	89	54	79	47	73	42	68	51	66
	47.3%	88.4%	90.2%													
賃貸	61	29	32	-	2	3	6	5	8	7	5	4	3	5	5	8
	7.3%	8.6%	6.8%													
その他	11	5	6	-	-	1	-	-	1	3	1	1	2	-	1	1
	1.3%	1.5%	1.3%													
無回答	34	5	8	21	2	-	1	2	1	2	1	-	-	-	-	4
	4.1%	1.5%	1.7%													
総計	838	338	471	29	44	54	72	96	64	91	54	78	47	73	57	79
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%												

図表4-2' 仕事

	全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
会社員	278 33.2%	221 65.4%	54 11.5%	3	19	3	39	14	41	8	38	7	39	14	45	8
公務員	54 6.4%	38 11.2%	16 3.4%	-	8	4	8	1	7	2	4	4	5	1	6	4
事業者	82 9.8%	40 11.8%	41 8.7%	1	3	4	13	10	9	8	8	9	3	1	4	9
農業者	6 0.7%	3 0.9%	2 0.4%	1	1	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-
パート	166 19.8%	4 1.2%	161 34.2%	1	2	16	2	34	-	33	-	30	-	21	-	27
派遣	5 0.6%	2 0.6%	3 0.6%	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	-	-	1
その他	220 26.3%	25 7.4%	172 36.5%	23	10	26	9	35	4	40	1	19	-	22	1	30
無回答	27 3.2%	5 1.5%	22 4.7%	-	-	1	-	-	3	-	2	17	-	4	-	-
総計	838 100.0%	338 100.0%	471 100.0%	29	43	54	72	95	65	91	55	89	47	65	56	79

図表5-2' 回答者の傾向

	全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
世の中の動きや情報について関心がある	552 65.9%	235 69.5%	312 66.3%	5	33	29	50	69	51	64	33	54	32	44	36	52
仕事以外の友人やネットワークを持っている	270 32.2%	112 33.1%	154 32.7%	4	16	16	24	38	20	30	18	26	12	20	22	24
人とのつながりを大切に する	537 64.1%	199 58.9%	334 70.9%	4	29	36	44	67	34	60	29	62	29	57	34	52
体力や行動力に自信がある	172 20.5%	100 29.6%	71 15.1%	1	18	8	22	13	17	18	14	8	11	12	18	12
グループをまとめられる	76 9.1%	50 14.8%	25 5.3%	1	9	3	10	4	7	6	5	4	4	3	15	5
イベントの企画・資金集 め・宣伝等に興味がある	39 4.7%	21 6.2%	18 3.8%	-	2	-	7	6	4	2	2	3	2	-	4	7
人に教えるような資格や 趣味・特技がある	80 9.5%	35 10.4%	43 9.1%	2	5	3	9	5	5	7	3	6	2	10	11	12
総計	1726 206.0%	752 222.5%	957 203.2%	17	112	95	166	202	138	187	104	163	92	146	140	164

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表6-2' 設問1 退職した後の過ごし方について教えてください

	全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
就職（再雇用・新規）	215 25.7%	143 42.3%	64 13.6%	8	21	8	32	11	24	19	20	5	17	10	29	11
社会的貢献活動	90 10.7%	26 7.7%	62 13.2%	2	5	4	4	13	6	9	0	16	7	10	4	10
趣味	176 21.0%	45 13.3%	124 26.3%	7	5	8	13	30	12	22	3	16	5	21	7	27
今の仕事を続ける	220 26.3%	93 27.5%	118 25.1%	9	13	14	22	35	18	23	20	22	8	15	12	9
今のところ予定がない	181 21.6%	58 17.2%	119 25.2%	4	5	15	11	10	8	18	13	27	11	23	10	26
総計	882 105.3%	365 108.0%	487 103.4%	30 3.4%	49	49	82	99	68	91	56	86	48	79	62	83

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表7-2' 設問1で「就業」と答えた方にお聞きします。再就職を目指すのはどんな理由からですか

(複数回答可)

	全体 N= 215				男性 N= 143				女性 N= 64							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
経済的理由	183 85.2%	123 85.9%	54 84.4%	6	14	6	28	11	20	17	16	5	22	7	23	8
自分のキャリア、知見の 社会還元	33 15.3%	25 17.5%	7 10.9%	1	6	-	5	4	3	2	5	-	1	-	5	1
趣味を兼ねた仕事を楽し む	33 15.3%	24 16.8%	9 14.1%	-	4	-	5	2	1	2	4	1	4	2	6	2
健康・体力維持のため	109 50.7%	66 46.2%	39 60.9%	4	12	4	16	13	16	9	6	3	4	7	12	3
職場での友人づくり・交 流のため	31 14.4%	13 9.1%	18 28.1%	-	5	1	2	8	2	3	2	3	-	2	2	1
家から出かける理由をつ くるため	20 9.3%	10 7.0%	9 14.1%	1	1	1	2	4	2	2	-	-	3	1	2	1
その他	3 1.4%	3 2.1%	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	412 191.6%	264 184.6%	136 212.5%	12	43	12	58	42	45	35	33	12	34	19	51	16

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表8-2' 設問1で「就業」「今の仕事を続ける」と答えた方にお聞きします。何歳まで現役で働きたいですか

	全体 N= 438				男性 N= 236				女性 N= 182							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
60歳まで	16 3.7%	2 0.8%	14 7.7%	-	-	-	-	-	-	4	1	1	-	2	1	7
65歳まで	221 50.4%	113 47.9%	98 53.9%	10	16	12	22	25	21	19	20	19	19	13	15	10
年金がもたらまで	117 26.7%	70 29.7%	39 21.4%	8	8	4	21	10	11	13	9	4	8	7	13	1
それ以上	84 19.2%	51 21.6%	31 17.0%	2	8	4	15	10	8	5	8	2	4	5	8	5
総計	438 100.0%	236 100.0%	182 100.0%	20	32	20	58	45	40	41	38	26	31	27	37	23

図表9-2' 設問1で「就業」「今の仕事を続ける」と答えた方にお聞きします。現役で働くとはどういうことだと思いますか

(複数回答可)

	全体 N= 438				男性 N= 236				女性 N= 182							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
経済的に自立していること	306 69.9%	168 71.2%	126 69.3%	12	18	2	43	3	28	2	28	1	27	0	24	10
社会的に評価される仕事をしていること	95 21.7%	45 19.1%	47 25.8%	3	13	1	8	14	6	8	3	9	3	7	12	8
ボランティア活動を通して社会に関わっていること	29 6.6%	17 7.2%	9 4.9%	3	4	2	3	4	3	2	2	1	1	0	4	1
無回答	8 1.8%	6 2.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	438 100.0%	236 100.0%	182 100.0%	18	35	5	54	21	37	12	33	11	31	7	40	19

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表10-2' 設問1で「社会貢献活動」と答えた方にお聞きします。どのような社会貢献をイメージしますか
(複数回答可)

	全体 N= 90				男性 N= 26				女性 N= 62							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
高齢者・障がい者への軽度の支援	44	8	33	3	-	1	1	7	3	9	-	4	2	6	2	6
	48.9%	30.8%	53.1%													
育児・子育ての親への支援	36	1	34	1	-	2	0	5	0	4	-	10	0	7	1	6
	40.0%	3.8%	54.8%													
文化・芸術に関する活動	26	5	21	-	1	1	1	4	-	3	-	7	2	3	1	3
	28.9%	19.2%	33.9%													
スポーツに関する活動	9	4	5	-	1	-	2	1	-	-	-	2	-	2	1	-
	10.0%	15.4%	8.1%													
技術を生かした作業と指導	11	6	4	1	1	1	1	-	1	1	-	-	-	2	3	-
	12.2%	23.1%	6.5%													
リサイクルや環境活動	25	10	15	-	2	2	1	3	3	-	-	4	1	4	3	2
	27.8%	38.5%	24.2%													
地域防犯、安全等のまちづくり活動	29	8	20	1	3	2	2	3	2	3	-	6	0	3	1	3
	32.2%	30.8%	32.3%													
地域のまちづくり活動	22	7	15	-	2	-	1	2	3	3	-	6	1	1	-	3
	24.4%	26.9%	24.2%													
地域・学校への支援	15	3	12	-	1	2	-	-	1	1	-	5	-	1	1	3
	16.7%	11.5%	19.4%													
その他	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	2.2%		1.6%													
総計	219	52	160	7	11	11	9	25	13	24	-	44	6	29	13	27
	243.3%	200.0%	258.1%													

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表12-2' 設問2 あなたの気持ちをお聞かせください。退職後の生活に不安はありますか

	全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
あ る	623	251	348	24	23	37	48	65	54	73	43	62	37	52	46	59
	74.4%	74.3%	73.9%													
な い	161	71	85	5	12	11	23	23	10	14	8	11	7	16	11	10
	19.2%	21.0%	18.0%													
無回答	54	16	38	0	9	6	1	8	0	4	3	5	3	5	0	10
	6.4%	4.7%	8.1%													
総計	838	338	471	29	44	54	72	96	64	91	54	78	47	73	57	79
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%												

図表13-2' 設問2で「ある」と回答した方にお聞きします。
具体的な不安の内容について、以下から選んでください

(複数回答可)

	全体 N= 623				男性 N= 251				女性 N= 348							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
収 入	465	192	257	16	18	25	39	45	35	52	33	50	29	37	38	48
	74.6%	76.5%	74.0%													
貯 蓄	200	71	123	6	8	13	11	23	11	29	16	18	9	15	16	25
	32.1%	28.3%	35.3%													
生活リズム	183	83	93	7	9	12	14	23	19	15	12	11	13	20	16	12
	29.4%	33.1%	26.7%													
孤 立	52	26	23	3	1	2	6	6	4	4	8	4	2	4	5	3
	8.3%	10.4%	6.6%													
健康・体力	316	101	203	12	9	26	16	35	23	46	17	41	15	23	21	32
	50.7%	40.2%	58.3%													
家族とのつながり	53	22	28	3	2	2	6	4	6	6	4	3	2	5	2	8
	8.5%	8.8%	8.0%													
仲間づくり	46	16	29	1	3	3	2	10	2	4	3	5	4	4	2	3
	7.4%	6.4%	8.3%													
地域とのつながり	62	23	39	-	2	5	5	9	4	7	2	7	3	5	7	6
	10.0%	9.2%	11.2%													
総 計	1377	534	795	48	52	88	99	155	104	163	95	139	77	113	107	137
	221.0%	212.7%	228.4%													

図表14-2' 設問3 あなたは市民活動に関心がありますか

	全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
は い	385	172	199	14	20	20	38	46	30	34	29	42	21	30	34	27
	45.9%	50.9%	42.3%													
いいえ	402	151	240	11	19	32	31	41	34	45	21	32	24	42	22	48
	48.0%	44.7%	50.9%													
無回答	51	15	32	4	5	2	3	9	-	12	4	4	2	1	1	4
	6.1%	4.4%	6.8%													
総 計	838	338	471	29	44	54	72	96	64	91	54	78	47	73	57	79
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%												

図表15-2' 設問4 ボランティア活動について、どう思いますか

	全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
興味がある	458	186	259	13	23	33	42	62	33	49	28	46	28	34	32	35
	54.7%	55.0%	55.0%													
興味がない	333	132	187	14	13	17	30	31	29	36	22	26	18	38	20	39
	39.7%	39.1%	39.7%													
無回答	47	20	25	2	8	4	-	3	2	6	4	6	1	1	5	5
	5.6%	5.9%	5.3%													
総 計	838	338	471	29	44	54	72	96	64	91	54	78	47	73	57	79
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%												

図表16-2' 設問4で「興味がある」と回答した方にお聞きします。どちらをえらびますか

	全体 N= 458				男性 N= 186				女性 N= 259							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
有償ボランティア	224	98	121	5	13	14	24	24	22	28	12	27	12	13	15	15
	48.9%	52.7%	46.7%													
無償ボランティア	267	102	156	9	15	21	21	40	15	25	13	27	17	24	21	19
	58.3%	54.8%	60.2%													
総計	491	200	277	14	28	35	45	64	37	53	25	54	29	37	36	34
	107.2%	107.5%	106.9%													

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表17-2' 活動日数は一週間のうち何日ほどを考えますか

	全体 N= 458				男性 N= 186				女性 N= 259							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
5日以上	15	11	4	-	3	2	1	1	2	1	2	-	3	-	-	-
	3.3%	5.9%	1.5%													
3~4日	101	52	46	3	2	7	15	6	9	11	8	10	6	6	12	6
	22.1%	28.0%	17.8%													
1~2日	314	113	193	8	19	25	24	46	22	32	15	34	13	29	20	27
	68.5%	60.7%	74.6%													
土・日曜日限定	35	23	11	1	3	1	9	1	2	4	4	2	4	1	1	2
	7.6%	12.4%	4.2%													
総計	465	199	254	12	27	35	49	54	35	48	29	46	26	36	33	35
	101.5%	107.0%	98.1%	2.6%												

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表18-2' あなたがボランティア活動で参加したい活動分野、領域についてお答えください

(複数回答可)

					全体 N= 458								男性 N= 186		女性 N= 259		
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性	
高齢者・障がい者への軽度の支援	129 28.2%	24 12.9%	101 38.9%	4	3	12	8	17	5	20	-	21	5	14	3	17	
育児・子育ての親への支援	94 20.5%	6 3.2%	85 32.8%	3	1	9	3	18	-	11	-	21	-	12	2	14	
文化・芸術に関する活動	118 25.8%	41 22.0%	73 28.2%	4	7	7	8	16	6	14	6	13	8	9	6	14	
スポーツに関する活動	76 16.6%	50 26.9%	25 9.7%	1	5	3	10	4	4	6	13	5	8	4	10	3	
技術を生かした作業と指導	59 12.9%	34 18.3%	21 8.1%	4	8	2	6	4	4	5	4	4	6	2	6	4	
リサイクルや環境活動	114 24.9%	61 32.8%	52 20.1%	1	9	8	9	10	15	7	7	13	7	8	14	6	
地域防犯、安全等のまちづくり活動	105 22.9%	61 32.8%	43 16.6%	1	12	3	17	8	8	8	7	9	6	8	11	7	
地域のまちづくり活動	119 26.0%	62 33.4%	56 21.6%	1	9	5	13	11	13	11	6	15	10	8	11	6	
地域・学校への支援	62 13.5%	30 16.1%	31 12.0%	1	4	3	11	6	2	3	5	10	6	4	2	5	
総計	876 191.3%	369 198.4%	487 188.0%	20	58	52	85	94	57	85	48	111	56	69	65	76	

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表19-2' 活動地域の希望についてお答えください

					全体 N= 458								男性 N= 186		女性 N= 259		
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性	
小牧市内	227 49.5%	68 36.5%	152 58.6%	7	9	20	16	37	14	23	11	31	8	21	10	20	
小牧市内とその周辺	136 29.7%	74 39.8%	59 22.8%	3	6	6	18	9	12	19	9	9	13	8	16	8	
小牧市外	4 0.9%	4 2.2%	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	
地域にこだわらない	103 22.5%	59 31.7%	39 15.1%	5	12	5	11	2	10	7	8	10	8	7	10	8	
総計	470 102.6%	205 110.2%	250 96.5%	15	27	31	47	48	37	49	29	50	29	36	36	36	

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表20-2' 設問5 NPOについて、どうお考えですか

					全体 N= 838				男性 N= 338				女性 N= 471			
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
興味がある	326	141	175	10	21	18	35	37	24	35	13	36	20	28	28	21
	38.9%	41.7%	37.2%													
興味がない	418	165	237	16	20	27	33	46	30	45	35	32	24	38	23	49
	49.9%	48.8%	50.3%													
無回答	94	32	59	3	3	9	4	13	10	11	6	10	3	7	6	9
	11.2%	9.5%	12.5%													
総計	838	338	471	29	44	54	72	96	64	91	54	78	47	73	57	79
	100.0%	100.0%	100.0%	3.5%												

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表21-2' 設問5で「興味がある」と回答した方にお聞きします。どのようにNPO活動に携わりたいと考えますか

					全体 N= 326				男性 N= 141				女性 N= 175			
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
既存団体に参加する (参加型)	310	137	161	12	17	18	32	32	29	33	16	32	16	27	27	19
	95.1%	97.1%	92.0%													
新しくNPOを興す (起業型)	23	8	15	-	4	2	2	7	-	1	-	1	-	2	2	2
	7.1%	5.7%	8.6%													
総計	333	145	176	12	21	20	34	39	29	34	16	33	16	29	29	21
	102.1%	102.8%	100.6%													

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表22-2' 参加型と回答した方にお聞きします。どんな分野のNPOに参加したいとお考えですか

(複数回答可)

					全体 N= 310				男性 N= 137				女性 N= 161			
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
高齢者・障がい者への軽 度の支援	88	18	66	4	1	7	4	15	6	12	2	14	2	8	3	10
	28.4%	13.1%	41.0%													
育児・子育ての親への支 援	67	3	61	3	1	6	2	13	-	9	-	14	0	12	-	7
	21.6%	2.2%	37.9%													
文化・芸術に関する活動	75	25	48	2	4	4	9	10	1	13	5	9	2	5	4	7
	24.2%	18.2%	29.8%													
スポーツに関する活動	48	37	10	1	5	-	12	1	3	4	7	1	-	3	10	1
	15.5%	27.0%	6.2%													
技術を生かした作業と指 導	49	28	18	3	7	2	6	5	5	4	-	3	4	4	6	-
	15.8%	20.4%	11.2%													
リサイクルや環境活動	85	49	33	3	8	5	9	5	12	2	5	10	7	8	8	3
	27.4%	35.8%	20.5%													
地域防犯、安全等のまち づくり活動	84	53	30	1	11	1	14	5	9	4	7	7	4	8	8	5
	27.1%	38.7%	18.6%													
地域のまちづくり活動	89	51	35	3	8	2	14	6	9	7	6	11	3	6	11	3
	28.7%	37.2%	21.7%													
地域・学校への支援	42	21	21	-	2	4	8	4	4	1	4	7	2	3	1	2
	13.5%	15.3%	13.0%													
総計	627	285	322	20	47	31	78	64	49	56	36	76	24	57	51	38
	202.3%	208.0%	200.0%													

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表23-2' 「起業型」と回答した方にお聞きします。活動を始める時期についてお答えください

	全体 N= 23				男性 N= 8				女性 N= 15							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
すでに活動している	5 21.7%	1 12.5%	4 26.7%	-	1	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
開始時期が決まっている	2 8.7%	1 12.5%	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
退職後すぐ	2 8.7%	1 12.5%	1 6.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
6ヶ月~1年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1~3年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
まだ決めていない	14 60.9%	5 62.5%	10 66.6%	-	3	2	3	3	3	2	1	2	-	3	2	6
総計	23 100.0%	8 100.0%	15 100.0%	1	4	3	3	5	3	2	1	4	1	3	3	6

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表24-2' 収入はどれくらいを希望しますか

	全体 N= 326				男性 N= 141				女性 N= 175							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
無償	108 33.1%	43 30.5%	60 34.2%	5	7	9	12	16	3	11	3	12	9	6	9	6
5万円以内	99 30.4%	41 29.1%	53 30.3%	5	6	2	13	11	8	10	3	10	5	10	6	10
5~10万円	67 20.6%	35 24.8%	31 17.7%	1	4	6	7	4	8	7	9	8	2	6	5	-
10~15万円	27 8.3%	22 15.6%	5 2.9%	-	1	1	4	1	4	2	1	1	4	-	8	-
15~20万円	9 2.8%	6 4.3%	3 1.7%	-	1	-	2	1	1	-	1	1	1	1	-	-
20万円以上	5 1.5%	4 2.8%	1 0.6%	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-
総計	315 96.6%	151 107.1%	153 87.4%	11	21	18	39	33	24	31	17	32	21	23	29	16

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表25-2' 1週間の活動日数はどれくらいを考えていますか(参加型/起業型)

	全体 N= 326				男性 N= 141				女性 N= 175							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
5日以上	16 4.9%	8 5.7%	8 4.6%	-	3	-	2	1	2	1	1	6	-	-	-	-
3~4日	106 32.5%	50 35.5%	52 29.7%	4	4	6	13	5	8	9	9	21	6	7	10	4
1~2日	183 56.2%	81 57.4%	96 54.8%	6	13	14	20	25	16	19	6	3	9	19	17	16
土・日曜日限定	19 5.8%	12 8.5%	7 4.0%	-	1	1	4	2	1	4	2	-	2	-	2	-
総計	324 99.4%	151 107.1%	163 93.1%	10	21	21	39	33	27	33	18	30	17	26	29	20

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表26-2' 1日の活動時間はどれくらいをお考えですか(参加型/起業型)

	全体 N= 326				男性 N= 141				女性 N= 175							
	全 体	男 性	女 性	属 性 不 備	60 歳 男 性	60 歳 女 性	59 歳 男 性	59 歳 女 性	58 歳 男 性	58 歳 女 性	57 歳 男 性	57 歳 女 性	56 歳 男 性	56 歳 女 性	55 歳 男 性	55 歳 女 性
4時間以内	173 53.1%	61 43.3%	106 60.6%	6	10	12	19	23	13	20	4	18	6	17	9	16
4~6時間	118 36.2%	72 51.1%	44 25.1%	2	5	5	14	5	11	8	13	13	9	9	20	4
6時間以上	22 6.7%	16 11.3%	6 3.4%	-	5	0	5	3	2	2	-	1	3	-	1	-
総計	313 96.0%	149 105.7%	156 89.1%	8	21	21	39	33	27	33	18	30	17	26	29	20

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

図表 27-1 「起業型」と答えた方に伺います。具体的にどんな事業を起こしたいと考えていますか

44 ページに掲載済み。参照ください。

図表 28-1 セカンドライフをどのように過ごしたいと考えていますか

野良仕事、草取り、植栽の手入れ、ジョギング(週3日)、夫婦での旅行、奉仕活動などで過ごしたい。 (60歳男性)	社会の盲点を見つけてアイデアで環境改善をはかり、社会・企業・個人にもメリットを考え、適正を評価し、収入を得たい。自分の技術が趣味であり生きがいでもある。これを生かした社会活動を組織し、生涯現役でありたい。 (60歳男性)
ゆったりとした旅行を楽しむ。 (60歳男性)	起業を中心にNPO、ボランティア活動をしたい。 (60歳男性)
自分の好きなように自由にレジャー、趣味に生きたい。 (60歳男性)	地域の安全、小・中学生の安全と健全な育成。健康で町の人から親しまれ、挨拶を交わせる平穏な生活を送る。 (60歳男性)
体力や気力がある限りいろいろな体験をしたい。 (60歳男性)	家族や友人、仲間と交流をはかり、レジャーでのんびり過ごす。 (60歳男性)
自然に関わり、趣味で周りの人と関わり、地域社会との関わりを広く、自分の無知な部分を学び自己研磨に努める。 (60歳男性)	野菜づくり。 (60歳男性)
家庭菜園を満喫できる生活が夢である。 (60歳男性)	地域との融和、適度のスポーツへの参加、趣味を楽しむ。 (60歳男性)
趣味や旅行を経済力の範囲内で楽しみたい。 (60歳男性)	家庭菜園、庭木の手入れ、旅行、趣味を楽しむ仲間とゆっくり生活したい。 (60歳男性)
園芸・盆栽・農作業に従事してストレス解消に努める。 (60歳男性)	年金が受け取れるまで再就職。その後、趣味や旅行でのんびり。 (60歳男性)
夫婦でのんびり、ゆっくりと過ごしたい。 (60歳男性)	学んできたものを社会に還元したい。 (59歳男性)
趣味を楽しみながら気楽に過ごしたい。 (60歳男性)	資格取得。スキルアップで仕事を実現させる。走ることでレベルの回復。交流を広げる。財務の確保をどうはかるか？ (59歳男性)
資格や技術を生かした、ゆったりした生活を送りたい。 (60歳男性)	自分のできることを模索して、家内と共有できるものを無理せずのんびり楽しむ。 (59歳男性)
30年以上続けた天体観測を地域のみなさんと楽しみたい。 (60歳男性)	機会あるごとに外に出て活動したい。 (59歳男性)
時間が許せば、いろんなことにチャレンジしたい。 (60歳男性)	自営を続けながら趣味を楽しむ。空手の指導も体力が続く限り続行する。 (59歳男性)
暖かい地方でロングスティ(半年)をする。 (60歳男性)	のんびり趣味を極めたい。 (60歳男性)
体力が生かせる仕事をしながら健康に注意して過ごす。 (60歳男性)	

基本的にはボランティアはすべて無償と考える。 (60歳男性)	来年(定年後)は地域の役員に決まっているので地域活動をしながらか家庭菜園で野菜作り。時間があればボランティア活動に参加する。夏は避暑で秋田の温泉へ、冬は避寒でタイ国で過ごす。 (59歳男性)
趣味と起業。 (60歳男性)	趣味。情報は自分で集める。 (59歳男性)
時間を大切に使うよう心がける。 (60歳男性)	趣味や特技を生かして自立し、仲間を増やしたい、創造的な活動がしたい、団塊の世代をプラチナ世代と呼び、創作活動に没頭しようと準備してきたが、娘が片付いておらず、定年延長の申請をした。年金受給時を再スタートラインとして準備中。半日働いて半日創作活動をするのが理想。そんな仕組みを考えてほしい。 (59歳男性)
家庭菜園を楽しみながら、親の介護中心の生活だから、関心があっても家から定期的に出るの不可能である。 (59歳男性)	体力が続かぎり、妻と全国を旅行したい。 (59歳男性)
のんびりと小旅行で過ごす。 (59歳男性)	海外ロングスティがしたい。 (59歳男性)
経済的な理由で体力が続くまで仕事をして、退職後はスポーツを楽しみ、地域貢献もしたい。 (59歳男性)	地域の安心・安全に貢献したい。 (59歳男性)
地域活動に参加しやすい組織づくりの手助けを行政に望む。ボランティア・趣味・健康体力づくりの会に参加する。 (59歳男性)	健康であればいい。 (59歳男性)
自分の好きなことで地域に貢献する。 (59歳男性)	田舎でのんびり暮らしたい。でもお金が、、、 (59歳男性)
体力づくりを中心にのんびり生きる。 (59歳男性)	健康でゆっくりペースの生活をエンジョイしたい。 (59歳男性)
花づくりや季節ごとの野菜を育て、自然と仲よくなる。 (59歳男性)	週2~3日は自分のため、3~4日は仕事があれば働きたい。 (59歳男性)
収入に不安があるので、解消してから健康を考慮した生活を。 (59歳男性)	人生観を話し合える会があれば参加したい。 (59歳男性)
持病の治療かたがた健康に注意し、体の動けるうちは働き、適度な収入を得たい。 (59歳男性)	外国人に日本語を教えて地域共生型生活の提案をするなど、豊かなまちづくりに貢献できたら、有意義なセカンドライフと考える。海外でのんびり暮らす。 (59歳男性)
仕事を通して交流と収入を得て、スポーツやボランティア活動を楽しむ。 (59歳男性)	競争社会で育った世代は多種多様の考えを持ち、地域活動には無関心。この世代のパワーを取り込む活動が地域発展につながる。 (59歳男性)
生活リズムを崩さず、適度な運動を行い、健康に注意した生活をする。 (59歳男性)	少しゆっくりと生活したい。 (59歳男性)
多種多様な野菜を自給自足。そのための苗や肥料の購入費、小遣い等で5万円ほどの収入を得る。 (59歳男性)	故郷に民家を借りて居住場所を2箇所にして、季節にあわせたライフを楽しむ。 (59歳男性)
健康で余暇を楽しむ生活。どのようなボランティアがあるのか知りたい。 (59歳男性)	健康に生活できればいい。 (59歳男性)
自分の性格にあった団体、または地域活動に関わりたい。 (59歳男性)	
夫婦で国内、海外旅行の長期計画。それに向けた知識の習得。スポーツやウォーキングなどの趣味を通しての健康づくり。 (59歳男性)	

人とのつながりを大切に、自分の持っている知識技能を社会に還元する。(59歳男性)	妻と一緒にできるボランティア。海外にも興味がある。(58歳男性)
好きな野菜づくりが地域の役に立てたらよい。(58歳男性)	趣味と実益を兼ねた仕事をしたい。(58歳男性)
自営を続けながら、地域の人と交流し、軽いスポーツ・旅行を楽しむ。(58歳男性)	年金が支給されるまで仕事をし、地域とも関わりたい。(58歳男性)
身も心も、そして資金も余裕をもって。(58歳男性)	趣味を中心とした生活。(58歳男性)
高齢者のことを考えて行動するようになった。やはり、年なのか。(58歳男性)	週3～4日、1日4～5時間を趣味に充て、メカニク的な仕事に就いて、健康増進に努め、平均的年齢程度まで生きたい。(58歳男性)
自分の時間を大切に、自分らしく生きる。(58歳男性)	生活のリズムが崩れない日々を過ごす。(58歳男性)
家族があるので現状維持で過ごす。(58歳男性)	自由に過ごす。(58歳男性)
退職後、新たに就職する。「中小企業診断士」取得をめざし、中小企業の経営支援にもたずさわりたい。(58歳男性)	趣味を中心にゆっくりと暮らしたい。(58歳男性)
経済的安定が前提で、スポーツや旅行を楽しみながらボランティアに協力したい。(58歳男性)	アルバイト等しながら、趣味を楽しむ。(58歳男性)
有意義な時間を過ごし、その時々を大事に過ごす。(58歳男性)	収入や健康を気にしないで宗教活動ができればいい。(58歳男性)
健康が第一で適度な運動を毎日やり、趣味ややりたいことを毎日思う存分にやる。(58歳男性)	趣味に没頭する。(57歳男性)
健康で安定した生活。(58歳男性)	スポーツを通して地域社会に関わる。(57歳男性)
社会の負担にならないよう経済的、体力的に自立したい。(58歳男性)	体を動かすボランティアに従事したい。(57歳男性)
健康に気をつけて、趣味を主体に何らかのボランティア活動がしたい。(58歳男性)	2年前に早期退職。ケータイも時計も持たない規則正しい、健康的な生活。夫婦で国内外を旅行し、観劇、美術鑑賞、野菜づくり。週に1日は社会貢献をしたい。(57歳男性)
ゆっくり余裕のある行動ができる生活を楽しむ。(58歳男性)	旅行に行きたい。(57歳男性)
2時間を労働(農業)。6時間を趣味に充てる。(58歳男性)	田舎に帰り、民宿をしたい。(57歳男性)
スポーツと絵画を楽しみながら定年後の仕事をがんばる。(58歳男性)	水泳で体力をつけ、家族と温泉旅行で各地を回る。(57歳男性)
体力維持。(58歳男性)	今の事業を精一杯続ける。(57歳男性)
スポーツ、ボランティアなど好きなことだけをして過ごしたい。(58歳男性)	セカンドライフはない。死ぬまで働く。(57歳男性)
マイペースでのんびり過ごす。(58歳男性)	趣味を活かし、悠々自適に過ごす。(57歳男性)
	社会との交流を持ちながら生活したい。(57歳男性)
	とりあえず、利益追求会社組織から離れた生活を送りたい。(57歳男性)
	自身の向上につながる仕事がしたい。(57歳男性)
	ライフとワークとのバランスを考え、健康につながる活動をする。(57歳男性)

趣味を兼ねた仕事と農作業。 熟年夫婦になりたい。ユックリズムの同調者の輪を広げたい。	(57歳男性) (57歳男性)	健康に努め、NPO等にも参加したいが、内容が分からないので情報誌や身近で知る場がほしい。	(56歳男性)
今の生活の維持で精一杯。あと10数年は仕事をがんばって、のんびり旅行もしたい。	(57歳男性)	農家なので、田畑をいじりながら村の活動をしたい。	(56歳男性)
通常は労働、休日はNPOやボランティア活動に従い、地域の役に立ちたい。	(57歳男性)	体が元気なうちは時間をもて余すことなく有効に過ごす。	(56歳男性)
体が動かかぎり、動いていたい。	(57歳男性)	常に体を動かす毎日でありたい。	(56歳男性)
家庭菜園でもやる。	(57歳男性)	継続的な農業体験と社会人大学に入学する生活。	(56歳男性)
ぶらぶらしたい。	(57歳男性)	人生は一度だから自分に正直に、後悔のないように生きたい。「思いやり」を大切に、人間らしく生きるよう心くばりをする。	(56歳男性)
60歳定年後も働き、休日は米・野菜を作り、妻と趣味を楽しむ。	(57歳男性)	健康維持。趣味生活やセミナー参加以外で、時間と内容が合えばボランティアにも参加し、有意義なセカンドライフを過ごす。	(56歳男性)
地域に密着した貢献をしたい。好きなことに集中した生活。	(57歳男性)	野菜づくりをして自然のありがたさを感じたい。	(56歳男性)
耕作(野菜づくり)し、農業体験を楽しむ。	(57歳男性)	セカンドライフは旅立ちの準備期間として考え、今日・明日を「死」への挑戦として位置づけて、静かな戦いを続ける。	(56歳男性)
団塊世代は体力・根気・根性の座った者が多い。適材適所に力が発揮できそう。まずは一步を踏み出せる機会を作ってほしい。	(57歳男性)	読書と旅行。	(56歳男性)
社会と関わりを持った生活をする。	(57歳男性)	遊んで暮らす。健康に不安があるので時間に縛られない自由な暮らしをする。	(56歳男性)
健康が基本。スポーツや妻と一緒にの趣味を楽しむ、さらに市民活動を通し、自分の世界を広げたい。	(57歳男性)	元気に年をとるために外に出て活動し、人の役に立ちたい。	(56歳男性)
気のおけない友だちと食事をしたり、家族旅行、小牧に関わるボランティア活動への参加等で過ごしたい。	(56歳男性)	社会と関わり、やりがいのある活動を見つける。	(55歳男性)
趣味を楽しみ、少しの収入を得るなかで仲間づくりができればいい。	(56歳男性)	バイクで日本中をゆっくりツーリングしたい。	(55歳男性)
実益を兼ねた趣味を見つけ、明るく健康的な生活で過ごす。	(56歳男性)	今は忙しく考える暇がない。60歳になったら考えられるか？	(55歳男性)
環境関係のボランティアに参加して、新たな趣味を見つける「ちょいボラ」参加を進めたい。	(56歳男性)	資格を取得し、それを生かしつつ、退職金と年金の受給で普通の生活をする。	(55歳男性)
仕事と趣味を両立させた日々、年月、サイクルを確立する。	(56歳男性)	趣味と地域貢献。	(55歳男性)
田舎に帰り、親と住みたい。	(56歳男性)		
張りのある生活を送る。	(56歳男性)		

子どもがいないので、2人の生活をどうするかが、最大の問題。 (55歳男性)	それまでにできなかった趣味を存分に楽しみ、指導もしたい。 (55歳男性)
好きなことを時間を気にせずに行い、家族のために過ごしたい。たまには地域の活動にも参加してみたい。(何もできないが) (55歳男性)	マイペースでのんびりと旅行に出かけ、家の雑用と家族とのふれあいに努める。 (55歳男性)
幼い頃の夢の実現をこれからの自分の役割としたい。 (55歳男性)	ボランティア活動にのめり込むような生活ができればいい。 (55歳男性)
収入があればのんびりとしたい。 (55歳男性)	人と人とのつながりを大切に、趣味を持ち、社会貢献もしながらイキイキ暮らす。 (60歳女性)
週3～4日、日4～6時間程度の社会に役立つ仕事と趣味の2本柱で生きる。 (55歳男性)	離婚しているので健康である限り、働き続けたいと生活ができない。 (60歳女性)
趣味・特技を持ち、イベントに参加をしたい。(55歳男性)	健康に気をつけて過ごしたい。 (60歳女性)
国内を「旅行」でなく、「旅」をしたい。 (55歳男性)	65歳まで働き、その後は社会と関わりながら暮らす。 (60歳女性)
地域のために時間を使いたい。 (55歳男性)	健康第一に生活。周囲に感謝を忘れず、楽しく暮らす。 (60歳女性)
海外(アジア)のリゾートで過ごしたい。 (55歳男性)	趣味を楽しみながら、週1日のボランティアなら可能か。 (60歳女性)
趣味を増やす。 (55歳男性)	趣味の向上とボランティア活動。 (60歳女性)
70歳まで現役で勤め、金や健康のために人と話す仕事を考える。土日祝日は休み、残業がなく、低賃金で働く。一方で趣味も楽しむ。 (55歳男性)	趣味を通し、喜んでもらいたい。 (60歳女性)
上下関係に縛られることなく自由に生きたい。 (55歳男性)	世間に役に立つことで、これまでの人生のお礼をしたい。 (60歳女性)
自然を相手にのんびり過ごす。趣味を生かした活動やボランティアにも参加する。 (55歳男性)	1～3年は働き、旅行・孫の世話・趣味を楽しんで過ごし、ボランティア活動(読み聞かせ・公園の手入れ)も行う。 (60歳女性)
仕事をしながら、家事と趣味をバランスよくこなす。 (55歳男性)	自営だから仕事量を減らし、ボランティアにも参加できたら。 (60歳女性)
セカンドライフを楽しむときは死んでいる。 (55歳男性)	老後ぐらいはお金の心配をしないで過ごしたい。 (60歳女性)
体力に応じ、日ごろは農作業に親しみ、時々妻や仲間と旅行や魚釣りをする。また、近所のごみ拾いなどできる範囲の社会貢献をする。 (55歳男性)	健康で他人に迷惑がかからないようにしたい。 (60歳女性)
自然を大切に、地域に貢献したい。 (55歳男性)	自然を相手に楽しく過ごす。 (60歳女性)
自給自足で野菜作り。 (55歳男性)	ピンピンコロリを心して、他人に迷惑をかけない自立生活。常に体力維持。毎日2時間は畑に出る。 (60歳女性)
妻が難病で介護に時間が取られ、ボランティア参加の時間がない。 (55歳男性)	地域や社会参加を果たしたい。 (60歳女性)
健康に留意して旅行やレジャー生活を楽しむ。 (55歳男性)	

<p>「健康は食にあり」を実践するため、手作りを心がける。多くの人と知り合い、ゆったりした生活を楽しむ。</p> <p>(60歳女性)</p> <p>元気なうちは週の半分は仕事、余暇は健康維持のために身体を鍛え、趣味を活用して慰問等しながら過ごす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>時間を三分割して、ボランティアと孫の子育てと自分・夫のために使う。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>夢はニュージーランドで花作りをして生活すること。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>家族に負担にならない程度の仕事とボランティアで楽しく過ごす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>家族と穏やかでこころ豊かに過ごしたい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>「生涯現役」と考えているのでセカンドライフなど思ったことがない。やれることをして社会に役立ち、生涯を終えるのが私の理想である。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>嫁、孫と上手につき合い、主人との関係を修復し、趣味を生かした暮らしをめざす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>1週間単位で計画をたて、実行に移す。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>自分で食べる量の野菜を作り。パソコンをマスターする。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>のんびりと自分のできることを考え、ボランティアに参加したい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>健康で、たまには友だちと旅行に行けるような、ゆったりとした生活。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>心豊かな生活と人間関係を大切に生きる。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>週の半分は仕事をし、残りを楽しみに使う。健康で余裕のある生活。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>働きがいのある仕事を見つけ、休日は野山を歩きたい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>母の先行きが不安。私も同じように年をとっていくのだと、考える。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>旅行をして楽しく暮らす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>お金に困らない生活。</p> <p>(59歳女性)</p>	<p>自給自足の生活で余分な物を増やさず、ある物で暮らす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>家庭菜園を楽しみ、コンサートにも行きたい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>時間に拘束されず、自分の意志ですべてが決定できる自己の確立した生活。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>時々はやや孫と旅行や買い物ができ、いつも誰かが傍にいる生活。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>0歳と1歳児の子守り、87歳の老母の介助に追われる日々。少しはのんびり過ごしたいもの。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>人のことを思いやり、少しでも役に立てたらよい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>夫と2人でのんびり暮らす。地域との関わりも待ちたい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>孫の世話と適度の旅行を楽しみ、子育てや高齢者支援で地域とつながる。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>仕事をしながら楽しく健康で明るく、仲間をいっぱい作り、個性を重視し、協力しあい、経済的に負担がかからないように過ごす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>体に無理がない程度に地域貢献、人間関係に左右されない程度に趣味を楽しむ。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>趣味を通し先人に倣い、人間関係をより豊かに生きたい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>花や野菜作り、暇があれば友人たちとお茶を飲み、話して花を咲かせる。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>介護が終わったら、行ったことのないところに行く。ボランティアをして、心豊かに過ごす。野菜づくり、花の手入れ、地域の人とのコミュニケーションも大切にしたい。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>実母と義母、二人の身の回りの世話と趣味を楽しみ、健康に気をつけ、夫と仲よく暮らす。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>趣味第一。講座・講演に参加し、また市内の名所見学で自然に親しむ。</p> <p>(59歳女性)</p> <p>家に私を必要とする父・母がいる。介護が私の務めでその後に体力があれば他の人の手伝いをしたい。</p> <p>(59歳女性)</p>
--	---

まずは町内に目を向け、小さな助け合いを実践する。

年をとった者同士が集まれる場所があればいい。

(58歳女性)

まず、親(89歳母)の介護をできるかぎり、自分の手でやりたい。次に自分自身の生活を充実させたい。旅行、映画、ものづくり、ガーデニング、ペットの世話、読書、絵画など、これまでにしたいと思ってきたことを沢山取り入れた、豊かな生活を楽しまたい。

(58歳女性)

近隣のほとんどが同世代なので、老後お互いに助け合えるような、心地よいおつきあいができるような、趣味などを通じて交流したいと思う。また常に社会に目を向けていきたい。

(58歳女性)

家族、地域と共生し、趣味や仕事を楽しみ、ゆっくり生活をする。

(58歳女性)

のんびりとした旅行がしたい。

(58歳女性)

健康管理に努め、明るい生活が送れるよう、心がけて年を重ねる。

(58歳女性)

気持ちよく過ごせることを第一に、居心地よい環境の場に居られればよい。

(58歳女性)

健康で地域と交流を持って暮らす。

(58歳女性)

夫婦ともに元気で旅行を楽しむ。でも年金が少なくなるから無理か？

(58歳女性)

海外の貧しい地域への技術協力、指導・教育を行って、その地域の生活レベル向上に役立ちたい。

(58歳女性)

自立したいが、経済的に自立できる仕事が見つからない。

(58歳女性)

孫の世話を楽しみながら、自分のやりたいことを見つける。

(58歳女性)

健康を自己管理して、次に地域が住みよくなるご奉仕がしたい。

(58歳女性)

健康で穏やかな生活。

(58歳女性)

精神・経済的に豊かな生活と社会に役立つ仕事があれば参加する。

(58歳女性)

いろんな分野で学びたい。

(58歳女性)

健康に気をつけ、夫婦で旅行を楽しむ。

(58歳女性)

無理なく、自分に合ったことをしたい。

(58歳女性)

休耕田があれば、野菜づくりがしたい。

(58歳女性)

現在の介護ボランティアの継続と趣味のサークルに参加する。

(58歳女性)

仕事で収入を得て、老後を楽しんで暮らす。

(58歳女性)

交通費くらいは出るボランティアなら参加できる。

(58歳女性)

家族や友人との関係を大切に、家事・仕事・プライベートの時間をバランスよく取って、ゆったりとした生活を送る。

(58歳女性)

人生を楽しみながら働き、正しいことを信じて過ごす。

(58歳女性)

仕事を辞めたら、今やりたいともできないことを始める。

(58歳女性)

高齢な両親と同居しているので外の活動には参加できないが、後々は自分のできることに参加したい。

(58歳女性)

これまでに手が回らなかったわが家のことをこなしてから、ゆっくり活動する。

(58歳女性)

畑を耕す。

(58歳女性)

親の介護が終わったら、仕事や趣味・ボランティアができればいい。

(58歳女性)

趣味と近所の清掃(ボランティア)を続ける。

(58歳女性)

週1~2日はボランティア活動、後は近所の人とランチに出かけたり、趣味を楽しんで暮らす。

(58歳女性)

家計の足しになる仕事。余裕があれば旅行をする。

(58歳女性)

本業と有償ボランティアで自立して過ごす。

(57歳女性)

仕事・趣味・社会貢献が4:3:3で実践できればいい。

(57歳女性)

高齢化社会のなか、近所、自治会がどうつながればいいかを考えている。

(57歳女性)

仕事を続け、主人と健康づくりに励む。

(57歳女性)

習い事をして知識を増やす。

(57歳女性)

社会奉仕できる機会を積極的に開拓していく。 (57歳女性)	健康で社会に関係したい。社会参加で体を動かす。 (57歳女性)
ゆっくり、マイペースで無理のない円満で穏やかな生活を送る。 (57歳女性)	家族の介護で時間・気持ちに余裕がない。 (57歳女性)
60歳を過ぎたらパートをしながら、畑仕事、趣味で健康維持。社会参加で楽しく過ごす。 (57歳女性)	時間に追われない程度に自営業を営み、小遣い位の収入で張りのある生活を送る。 (57歳女性)
ボランティアをするつもりが体調を崩してしまい、好きなことをして過ごす。 (57歳女性)	元気で前向きにもの考え、ゆとりを持っていく。 (57歳女性)
地域、家庭に邪魔にならない存在になったうえで、できれば人の役に立ちたい。 (57歳女性)	自分の時間を自由に使い、交流や旅行をしたい。 (57歳女性)
退職して2年経つが、忙しく楽しい毎日である。 (57歳女性)	健康第一で、仕事はできる限り続ける。 (57歳女性)
夫婦2人で日本や海外で社会に役立つことをしたい。 (57歳女性)	弱者へのサポートに参加したい。主婦を半分はリタイアして趣味を極める。その費用を自分で捻出するつもり。 (57歳女性)
何かをやらなければと思っている。 (57歳女性)	手芸の特技を生かして指導者になりたい。健康に注意して元気に暮らす。 (57歳女性)
何かボランティアできないかを探してみる。 (57歳女性)	のんびり、好きなことをして暮らす。 (57歳女性)
今、持病があるのでゆっくりと過ごしたい。 (57歳女性)	自分の特技を世間に提供して、余暇を有意義に楽しく過ごす。 (57歳女性)
生活と時間に余裕があれば、NPOやボランティアに参加する。 (57歳女性)	社会と接点を持ちながら、子・孫と話し合う時間を大切に、静かで実りある時間を過ごす。 (57歳女性)
健康で週に1~2日は社会貢献、あとは家族のためや趣味に時間を使う。 (57歳女性)	65歳まで仕事を続けたいが、会社の方針でパートは60歳で打ち切られる。 (57歳女性)
スポーツジムで体力維持仲間を増やす。 (57歳女性)	夫の退職で1つ区切りがつくが、親の介護は今からが本番。子世代のサポートも待ち受けている。 (57歳女性)
若くして主人の介護をすることになり、日々楽しくとはいかない。人生は思うように行かないと最近づくづく思う。 (57歳女性)	市民活動、ボランティアは自分自身にゆとりがないと参加できない。 (57歳女性)
バランスのよい食事で健康維持をはかる。医療費がかからず自分や家族のためになる。父や兄の世話が週に3日あり、当分は忙しい。 (57歳女性)	家族の介護で自分の時間がどれほど取れるか見当がつかない。 (57歳女性)
のんびり過ごす。 (57歳女性)	夫婦で楽しめることがしたい。 (56歳女性)
体力・気力があるうちは社会とつながり、趣味も大事に潤いのある生活を送る。 (57歳女性)	海外で暮らしたいが、両親が同居では無理。 (56歳女性)
親の介護が終わったので、地域活動や行事に参加したい。 (57歳女性)	孫育てと趣味で過ごす。 (56歳女性)
子育て中の親の支援やサークル活動を行う。今は公園の清掃(週2日)を10年続けている。 (57歳女性)	趣味に時間を費やす。 (56歳女性)
花・野菜づくりと読書を楽しむ。 (57歳女性)	独り暮らしの準備期間と思い、いろんなことに挑戦する。 (56歳女性)
	現在の生活維持。 (56歳女性)

- 介護のみの生活でなく、自分自身を磨いていきたい。
時間は平等なのに、みなさんはそんなにゆとりがあるのか？ (56歳女性)
- 子育ての後はずっと働いてきたので、のんびりしたい。週半分ほど働くペースで。 (56歳女性)
- 年金が思ったより少ないので現実厳しい。(56歳女性)
- ひとりでは生きて行けない。(56歳女性)
- 自分の生活の変化を余儀なくされたら、自分探しに出るのも楽しい。(56歳女性)
- 夫とともに健康維持を心がけ、お互いの趣味を継続したい。イベントや旅行に出かけ、家庭菜園や釣り等で自然にふれ、心豊かに過ごしたい。友人との話らいも大切に。(56歳女性)
- 旅行三昧。(56歳女性)
- 何でも受け入れていけたら。(56歳女性)
- 晴耕雨読が理想。健康で、夫婦一緒に行動と、別々の行動を使い分け、スローライフな生き方を楽しむ。(56歳女性)
- 健康で、趣味を通じて人と交流する。(56歳女性)
- 実感が無いが、働けるだけ働いて、子どもの世話に
ならず、夫婦で生活したい。(56歳女性)
- 短時間でも社会に役立つことができたらと思ってる
人は多い。そんなシステムを見つけて参加したい。(56歳女性)
- 経済的不安があるから働きたい。お金が掛からない
趣味、ボランティアをしたい。(56歳女性)
- いろんな趣味を持ちたい。(56歳女性)
- セカンドハウスを作ったので、花や野菜を育てて、の
んびり生活する。(56歳女性)
- 健康で何か打ち込めるものを見つけたい。人間関
係を深めたい。(56歳女性)
- 無償ボランティアは内容を理解し、心の底から応援
する気持ちがないと続かない。有償であれば、人にも
喜んでもらえて、自分にも少しご褒美があるので、
初心の気持ちが少し薄れても続けられる。「継続は
力なり」となる。(56歳女性)
- 体力が続く限り、老後のために働く。(56歳女性)
- 趣味と健康維持のため、少し働き、友人と自然を楽し
む。(56歳女性)
- ゆったりと自分の時間を持ち、好きな趣味をしながら、
地域と交流を持つ。(56歳女性)
- 健康でポジティブに生きる。(56歳女性)
- ガーデニングを楽しむなど、時間に追われない生活。
(56歳女性)
- 失業時に地域の役員を務めたが、今後は再就職し
て、家から出ないようにしたい。(56歳女性)
- 趣味を高める。体力維持の運動を心がける。「目」が
心配だ。(56歳女性)
- 自分だけのために料理を作り、ひとりで暮らしたい。
(56歳女性)
- 自由に！社会と少し関わって。(56歳女性)
- 夏冬は体力的にきついので、その期間は海外で過
ごす。複数の国の文化を肌で感じる生活を元気づけ
る。複数の国の文化を肌で感じる生活を元気づけ
る。住みよいところがあればずっと暮ら
したい。(56歳女性)
- 夫婦共通ボランティア(病院への送迎や付き添い)
を週1、2日。また両親の介護に今より多く時間を使
う。農作業の手伝い。人とのつながりを深めたい。
(56歳女性)
- 仕事と趣味に時間を費やしたい。(56歳女性)
- 何をどうすることも無い生活となりそう。自分に何がで
きるかを問うてみるが、この年では…。行動するため
のエネルギーを感じなくなった自分に気づく。(56歳女性)
- マイペース。(56歳女性)
- 前向きに生きたいので、人との関わりを通して自分
磨きをする。(56歳女性)
- 自分の好きなアートとともにスローライフに
自然とともに生きたい。(56歳女性)
- 母子家庭なので、生活費を稼ぐことが最優先。(56歳女性)
- 日本文化のよさを次世代に伝えたい。(56歳女性)
- 楽しく、多くの人と関わりたい。(56歳女性)
- 家族や友人を大切に、自立した生活。(56歳女性)

ボランティア活動は素晴らしいが、体力的に参加できない。 (55歳女性)	特技や資格を活かし地域と関わりを持ち、自分も楽しみながら地域と交流を図る。 (55歳女性)
社会に貢献しながら、自分の趣味も楽しみ、健康に過ごす。 (55歳女性)	健康的に過ごし、規則正しい生活と適度の運動。自分の好きなことをやる。 (55歳女性)
趣味を活かしてボランティアに参加する。 (55歳女性)	健康第一で、やりたいことは沢山あるが、焦らずマイペースで生活したい。 (55歳女性)
料理がいつまでも作れること。両親の世話ができる元気な体を維持する。家族仲よく趣味を楽しむ。 (55歳女性)	お互いに趣味を認め尊重し合い、スポーツなどを一緒に楽しむ。健康に気をつける。 (55歳女性)
自分の好きなことをして過ごせる生活に感謝して生活する。 (55歳女性)	趣味を楽しみながら、明るくイキイキと過ごしたいが、認知症の義母の今後を考えると希望が持てない。 (55歳女性)
親の介護中で他のことは考えられない。 (55歳女性)	健康維持の講座に参加し、旅行や山登りをする。手持ち資金を安全に運用できる話が聞きたい。 (55歳女性)
格差社会になると自分が切り捨てられるのではと心配だ。 (55歳女性)	健康に気をつけて、趣味を見つけて過ごす。 (55歳女性)
自分自身を高めたい。 (55歳女性)	夫と自宅の草取りなどでのんびり過ごす。二人でいつも同じ行動をする。 (55歳女性)
これからが人生の始まり。息子が一人前(社会に役立つ)になるのが夫婦の仕事。そのためにも元気で明るく、夫婦仲よく生きたい。 (55歳女性)	母の介護で、社員からパートに変更、退職も考えている。ボランティアより家事で精一杯。自分の時間があるのか？ 私のこれからは「老老介護」となりそうだ。 (55歳女性)
自分の思うまま生活したい。 (55歳女性)	趣味を生かしたボランティア活動、娯楽を楽しむなど、時間を有効に使う。 (55歳女性)
健康で楽しく、自分にできることで役立つような活動がしたい。 (55歳女性)	健康で家族仲よく暮らす。 (55歳女性)
年に2~3回海外旅行をして過ごす。 (55歳女性)	主人と一緒にのんびりと過ごす。 (55歳女性)
趣味を通しての仲間づくりや活動を自分の体力に合わせてやっていく。 (55歳女性)	国内外で日本語教師をする。 (55歳女性)
週末は別荘暮らし。退職後は農業や野菜作りで、自然を相手に生きる。 (55歳女性)	趣味ややりたかったことをしたい。 (55歳女性)
家族の役に立っていたい。むやみにダラダラ過ごして、ボケ老人になりたくない。 (55歳女性)	健康が一番。体力づくり、家庭菜園に精出す。 (55歳女性)
孫の面倒を見ながら、短時間を働けるところを探す。 (55歳女性)	親と同居で家事に追われている。まとまったボランティアの時間が取れないが、限られた時間でも地域のボランティアに参加できたらいい。 (55歳女性)
地域や情報に取り残されないようにしたい。 (55歳女性)	元気で前向きに生活したい。 (55歳女性)
趣味や野菜づくりなど、今までにできなかったことに挑戦する。 (55歳女性)	のんびり、趣味のゴルフでもしたい。 (属性不備)
まだ実感がない。子どもも結婚していない。会社の仕事が忙しいが、たまには主人とゴルフをしたい。 (55歳女性)	収入より、自分の知識と経験を活かして、社会の支援がしたい。 (属性不備)
豊かな老後は望めない。 (55歳女性)	

花と野菜づくりを楽しみたい。(属性不備)

会とのつながりを保ちながら、健康に留意し、自立した生活を望んでいる。(属性不備)

介護で、先のことを考える余裕がない。のんびりした時間が持てる日待ち遠しい。(属性不備)

病気療養中の夫の体調が落ち着いたら、週1,2回程度のボランティアができれば。(属性不備)

息子夫婦の同居、孫が増えるなどの環境の変化のなかで、具体的にセカンドライフを考えることはむずかしいが、少しの時間であっても自分らしい活動の場があればと思う。(属性不備)

趣味を楽しみ、活かしながら、ゆったりと過ごしたい。(属性不備)

4人の仲間と一緒に高齢者を訪ねて、お顔の手入れのボランティアを行って6年、続けられるかぎり、がんばるつもりだ。(属性不備)

現在の仕事を身体の続く限り、続けたい。(属性不備)

精神的にゆったりと過ごしたい。(属性不備)

健康に注意して、社会活動にも参加したい。(属性不備)

92歳と93歳の介護をしている。「老老介護」になりそうで自分の体力が不安である。(属性不備)

図表29-2' 退職後はどんな情報を知りたいですか

(複数回答可)

	全体 N= 838																																																										
	男性 N= 338				女性 N= 471				属性不備				60歳男性				60歳女性				59歳男性				59歳女性				58歳男性				58歳女性				57歳男性				57歳女性				56歳男性				56歳女性				55歳男性				55歳女性		
	全	男	女	属	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	55	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	55	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	55	60	60	59	59	58	58	57	57	56	56	55	55							
NPOやボランティアに関する情報	172	76	89	7	11	7	19	22	15	17	5	18	9	13	17	12	11	7	19	22	15	17	5	18	9	13	17	12	11	7	19	22	15	17	5	18	9	13	17	12	11	7	19	22	15	17	5	18	9	13	17	12							
セミナーやイベント情報の案内	219	84	130	5	9	11	21	33	15	25	11	23	13	19	15	19	9	11	21	33	15	25	11	23	13	19	15	19	9	11	21	33	15	25	11	23	13	19	15	19	9	11	21	33	15	25	11	23	13	19	15	19							
再就職情報	107	54	51	2	3	5	9	7	9	9	13	10	9	10	11	10	3	5	9	7	9	9	13	10	9	10	11	10	3	5	9	7	9	9	13	10	9	10	11	10	3	5	9	7	9	9	13	10	9	10	11	10							
起業に関する情報やセミナー案内	19	11	8	-	3	1	2	1	3	1	-	2	1	2	2	1	3	1	2	1	3	1	-	2	1	2	2	1	3	1	2	1	3	1	-	2	1	2	2	1	3	1	2	1	3	1	-	2	1	2	2	1							
社会情勢や経済動向	167	94	70	3	14	3	15	19	25	15	19	13	9	9	12	11	14	3	15	19	25	15	19	13	9	9	12	11	14	3	15	19	25	15	19	13	9	9	12	11	14	3	15	19	25	15	19	13	9	9	12	11							
交流の場所、サロンなどに関するもの	151	65	81	5	13	6	17	19	10	13	7	11	6	14	12	18	13	6	17	19	10	13	7	11	6	14	12	18	13	6	17	19	10	13	7	11	6	14	12	18	13	6	17	19	10	13	7	11	6	14	12	18							
旅行、レジャーなどに関するもの	367	167	191	9	16	21	31	40	35	36	32	33	23	30	30	31	16	21	31	40	35	36	32	33	23	30	30	31	16	21	31	40	35	36	32	33	23	30	30	31	16	21	31	40	35	36	32	33	23	30	30	31							
映画、公演、コンサートなどの情報	236	70	161	5	7	13	14	33	15	22	13	29	7	37	14	27	7	13	14	33	15	22	13	29	7	37	14	27	7	13	14	33	15	22	13	29	7	37	14	27	7	13	14	33	15	22	13	29	7	37	14	27							
健康・体力づくりに関するもの	391	153	225	13	23	22	27	47	32	44	25	39	19	39	27	34	23	22	27	47	32	44	25	39	19	39	27	34	23	22	27	47	32	44	25	39	19	39	27	34	23	22	27	47	32	44	25	39	19	39	27	34							
特に必要としない	45	16	27	2	2	4	6	7	2	5	-	4	3	2	3	5	2	4	6	7	2	5	-	4	3	2	3	5	2	4	6	7	2	5	-	4	3	2	3	5	2	4	6	7	2	5	-	4	3	2	3	5							
その他	3	1	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-								
総計	1877	791	1035	51	101	93	162	228	161	188	125	182	99	176	143	168	101	93	162	228	161	188	125	182	99	176	143	168	101	93	162	228	161	188	125	182	99	176	143	168	101	93	162	228	161	188	125	182	99	176	143	168							

一部に重複回答があり、Nは回答者数と異なります

分析と課題

分析と課題

かつては高度経済成長を支え、400万世帯のニューファミリーを形成

団塊世代は平たく言えば、「第一次ベビーブーム」の申し子たちです。その数の多さゆえに、かつては職場の最前線で高度経済成長を支え、一方、家庭生活にあっては400万世帯ものニューファミリーを形成し、消費を引っ張った世代でもありました。

人口ピラミッドに特別大きな出っ張りを描きながら年を重ねてきた団塊世代の先頭集団がまとまって職場を去った平成19年、早くから懸念された「2007年問題」が現実となり、今後の処遇が大きな関心事となっています。

雇用環境の悪化のなか、定年後も「働く」という選択

定年といえば、悠々自適のセカンドライフをイメージした時代もありました。ところがアンケートに探るかぎり、現実はそのような悠長なものでもないようです。特に男性の場合は引き続き「働く」という回答が69.8%を占めています。「経済的理由」(85.9%)が大きな要因です。しかも働くことを明言した男性の99.2%が60歳以降(定年が60歳以前の雇用契約もある)も働き続けると回答し、なかには生涯現役を宣言する人もいます。

しかしながら、雇用環境は決して甘くはありません。従来であれば天下りの的に斡旋された就職先も、これを是としない社会風潮もあり、すんなりとはいけなくなりました。また企業の再雇用施策もすべてを救済できる規模ではないと聞きます。働きたいのに格好の職場が見つからない、仕事にありつけないというケースはもはや避けられない現象となっています。

年金を補足する程度の収入でゆったりと暮らす

働き口を求める人たちへの受け皿をどうするか？ 当該者はもちろん、企業、行政にとっても頭の痛い課題です。前述の再就職の理由では「経済的理由」を筆頭に、回答は「健康・体力の維持のため」「自分のキャリア、知見の社会還元」「趣味を兼ねた仕事を楽しむ」と続きます。

アンケートでは具体的な仕事内容に言及できませんでしたが、コメント等を読む限りでは第一線は退いて、のんびり、ゆったりした就労を希望する意向が見え隠れします。しかも、NPOなどに参加しても希望報酬は概して低額で、年金を補足する程度の収入があればよいとの気持ちも垣間見えます。

「趣味」や「社会貢献」にも意欲的な個性派世代

就労意欲の一方で、定年後は「社会貢献活動」や「趣味」で過ごしたいと考える人は全体で 31.7%、男性では 21.0%、女性は 39.5%となっています。年金だけでは老後は支え切れないと承知しながらも、趣味などを大切にしたい自分らしい生き方や居場所を求めていきたいと思っています。62 ページ掲載のコメントには得意な分野や興味のあることで社会に役立ちたい、好きなことを思う存分楽しみたいといった記述が溢れ、また 22 ページの「趣味一覧」の多様さに驚きます。

団塊などと、まるで一塊のように言ってみたとところで、中身は一人ひとり別々。個別のバラつきの方がはるかに大きく、個性的な集団であることを改めて認識しました。

不安と迷走の団塊世代のゆくえ

わが国の高齢化現象は加速的に進み、65 歳以上の人口比重は 2010 年には 20%を超え、2015 年には 25%に達すると見られています。この先、すべての高齢者に健康で穏やかな明日が約束されているかといえば、それは至難な話です。

返却アンケート 885 通のうちでも、4 通が「障がいがあり記入できない」さらに「闘病中」等の理由で回答を断っています。人生 80 年の時代にあって、55～60 歳は壮年期です。若さを誇る世代でないまでも、老いるには早すぎ、これからひと仕事と思う人も多くなかで、かなり衝撃的な現実です。団塊世代がこれから辿る道のりは決して平坦ではないと、ため息をつく思いもあります。

新しい公共サービスの支え手として「参加の仕組み」づくり

アンケートでは退職後の生活に 74.4%の人が不安を感じ、特に「収入」(74.6%)や「貯蓄」(32.1%)といった経済面に不安を覚えるとありました。経済的不安の解決策として前述の「働く」という選択に行きつくわけで、行政も企業もここを無視して前には進めないところでは。

就労のステージとして真っ先に思い浮かぶのは公共サービスです。子育て支援、介護、ごみ問題、防犯……等々、いずれも市民生活に直結し、お金の負担だけで解決は難しいうえ、現行の税制では十分なサービスを賄い切れないことは誰の目からも明らかです。たとえば「寝たきり老人の介護」というニーズには、「誰が介護に当たるか」という現場の人的資源が最優先です。こうした社会的課題の解決のためには「お金(行政予算)」ではなく、「参加の仕組み(社会貢献システム)」の構築こそを先行すべきではないでしょうか。

幸いというか、団塊世代が在職中に培ったビジネス能力が、たとえ、分野は違ってても生かされるはず。彼らこそ地域の「人財」であり、これをどう生かすかで社会の価値観やスタイルが大きく転換するといっても過言ではありません。

インフラとしての NPO の整備が地域の元気を呼び起こす

ところでボランティアや NPO には無償で参加するという回答(29、40 ページ参照)もありましたが、NPO は一般的に有償が原則です。一般より低額であっても、一定の収入に結びつく仕事、いうなら、生計の手段として「参加の仕組み」を構築することが、ひいては安定した人材確保に結びつきます。

NPO を育て、行政や企業と協働というかたちで就労機会を創出する試みが、最近ことに現実味をおびている背景は、こうした時代ニーズと無縁ではありません。

もちろん、「参加の仕組み」は一朝一夕に成り立つものではなく、綿密な仕掛けが必要です。人、モノ、金、情報、技術、ノウハウ等を整備し、インフラとしての NPO が多様に設立される社会が、公共コストの削減、ひいては地域の元気につながるのではないのでしょうか。

周辺自治体も乗り出した地域デビューへのあの手この手

周辺自治体でも、団塊世代をターゲットにキャリアを活用した生きがいづくり、地域活動へのデビューの手助け、農業の担い手として期待するなど、地域を支える人材育成を睨んだ動きは活発です。

名古屋市では「シルバーパワーを活用した地域力再生事業」を平成 19 年度からスタートしました。退職した団塊世代などに地域ボランティアに登録してもらい、一人暮らしの高齢者や障がい者から求めがあれば、切れた電球を交換したり、買い物を手伝うといった活動を始めたばかりとか。

知多市の「団塊世代キャリア活用事業」では退職者が地域で活動するためのガイドブックの発行やインターンシップ、起業講座などを考えているそうです。

尾張旭市の「団塊の世代支援講座」は漠然と公益活動を目指す市民の参加のきっかけづくりを促すためのものです。

また豊田市は「特技登録制度」を創設し、科学技術や環境、健康づくりなど、社会貢献につながる特技を登録してもらい、人材を求める団体の仲だちをします。

一方、刈谷市の「刈谷生きがい楽農センター」は退職後の生きがいのひとつを農業に求める人たちが、借り上げ農地で農業を営めるよう、センターが育成します。基礎的な農作業が身につく同様の指導は安城市、岩倉市でもすでに展開中です。

「明日、世界が滅びても、今日、リンゴの木を植える」

自治体のこうした働きかけに呼応するかのよう、団塊世代がこの先、職域から地域へと軸足を移して生きようとする傾向は今や、社会現象といってよく、NPO 法人の設立やコミュニティービジネスの胎動といったかたちで定着しつつあります。

しかし、本調査を単なる就労の場の創出や生きがいづくりにつなげて終わることはいささか短絡的な気がします。いつの時代も普遍的な課題は「明日、世界が滅びても、

今日、「リンゴの木を植える」という気概を持った市民性を育て、これを次世代へ伝えることにあります。

団塊世代を地域の担い手として期待する一方で、彼らに魅力的な居場所や活動、どんな楽しみを提案できるのか、今ほど問われる時代はないのかも知れません。

調査票

設問1 退職した後の過ごし方について教えてください

(複数回答可)

A 就業(再雇用・新規就職)

B 社会貢献活動

C 趣味

D 今の仕事を続ける

E 今のところ予定がない

(1)設問1で「A」と答えた方にお聞きします。再就職を目指すのはどんな理由からですか
(複数回答可)

1. 経済的理由
2. 自分のキャリア、知見の社会還元
3. 趣味をかねた仕事を楽しむ
4. 健康・体力の維持のため
5. 職場での友人づくり・交流のため
6. 家から出かける理由をつくるため
7. その他()

(2)設問1で「A」「D」と答えた方にお聞きします。あなたは何歳まで現役で働きたいですか

1. 60歳まで
2. 65歳まで
3. 年金がもらえるまで
4. それ以上(歳頃まで)

(3)設問1で「A」「D」と答えた方にお聞きします。現役で働くとはどういうことだと思いますか
(複数回答可)

1. 経済的に自立していること
2. 社会的に評価される仕事をしていること
3. ボランティア活動などを通して社会にかかわっていること

(4)設問1で「B」と答えた方にお聞きします。どのような社会貢献をイメージしていますか
(複数回答可)

1. 高齢者・障がい者への軽度の支援
2. 育児・子育ての親への支援
3. 文化・芸術に関わる活動
4. スポーツに関する活動
5. 技術を生かした作業と指導
6. リサイクルや環境活動
7. 地域防犯、安全等のまちづくり活動
8. 地域のまちづくりの活動
9. 地域・学校への支援
10. その他()

(5)設問1で「C」と答えた方にお聞きします。あなたの趣味を教えてください

()

設問2 あなたの気持ちをお聞かせください。退職後の生活に不安はありますか

A ある

B ない

(1) 上記で「A」と回答した方にお聞きします。具体的な不安の内容について以下から選んでください

(複数回答可)

1. 収入
2. 貯蓄
3. 生活のリズム
4. 孤立
5. 健康・体力
6. 家族とのつながり
7. 仲間づくり
8. 地域とのつながり
9. その他()

設問3 あなたは市民活動に関心がありますか

A はい

B いいえ

設問4 ボランティア活動について、どう思いますか

A 興味がある

B 興味がない

(1) 設問4で「A」と答えた方にお聞きします。どちらを選びますか

1. 有償ボランティア
2. 無償ボランティア

(2) 活動日数は1週間のうち何日ほどを考えますか

1. 5日以上
2. 3～4日
3. 1～2日
4. 土、日曜日限定

(3) あなたが参加したい活動分野、領域についてお答えください

(複数回答可)

1. 高齢者・障がい者への軽度の支援
2. 育児・子育ての親への支援
3. 文化・芸術に関わる活動
4. スポーツに関する活動
5. 技術を生かした作業と指導
6. リサイクルや環境活動
7. 地域防犯、安全等のまちづくり活動
8. 地域のまちづくりの活動
9. 地域・学校への支援
10. その他()

(4)活動地域の希望についてお答えください

1. 小牧市内
2. 小牧市内とその周辺
3. 小牧市外
4. 地域にこだわらない

設問5 NPOについて、どうお考えですか

A 興味がある

B 興味がない

(1)設問5で「A」と答えた方にお聞きします。あなたはどのようにNPO活動に携わりたいと考えますか

1. 既存団体に参加する(参加型)
2. 新しくNPOを起こす(起業型)

(2)上記で「参加型」と回答した方にお聞きします。どんな分野のNPOに参加したいとお考えですか

(複数回答可)

1. 高齢者・障がい者への軽度の支援
2. 育児・子育ての親への支援
3. 文化・芸術に関わる活動
4. スポーツに関する活動
5. 技術を生かした作業と指導
6. リサイクルや環境活動
7. 地域防犯、安全等のまちづくり活動
8. 地域のまちづくりの活動
9. 地域・学校への支援
10. その他()

(3)上記で「起業型」と回答した方にお聞きします。活動を始める時期についてお答えください

1. すでに活動している
2. 開始時期が決まっている
3. 退職後すぐ
4. 6ヶ月～1年
5. 1年～3年
6. まだ決めていない

(4)収入はどれくらい希望しますか(参加型・起業型/月額)

1. 無償
2. 5万円以内
3. 5～10万円
4. 10～15万円
5. 15～20万円
6. 20万円以上

(5) 1週間の活動日数はどれくらいを考えていますか(参加型/起業型)

1. 5日以上
2. 3~4日
3. 1~2日
4. 土、日曜日限定

(6) 1日の活動時間はどれくらいをお考えですか(参加型/起業型)

1. 4時間以内
2. 4~6時間
3. 6時間以上

(7) 「**起業型**」と答えた方に伺います、具体的にどんな事業を起こしたいと考えていますか

()

設問6 セカンドライフをどのように過ごしたいと考えていますか

(文章でご記入ください)

()

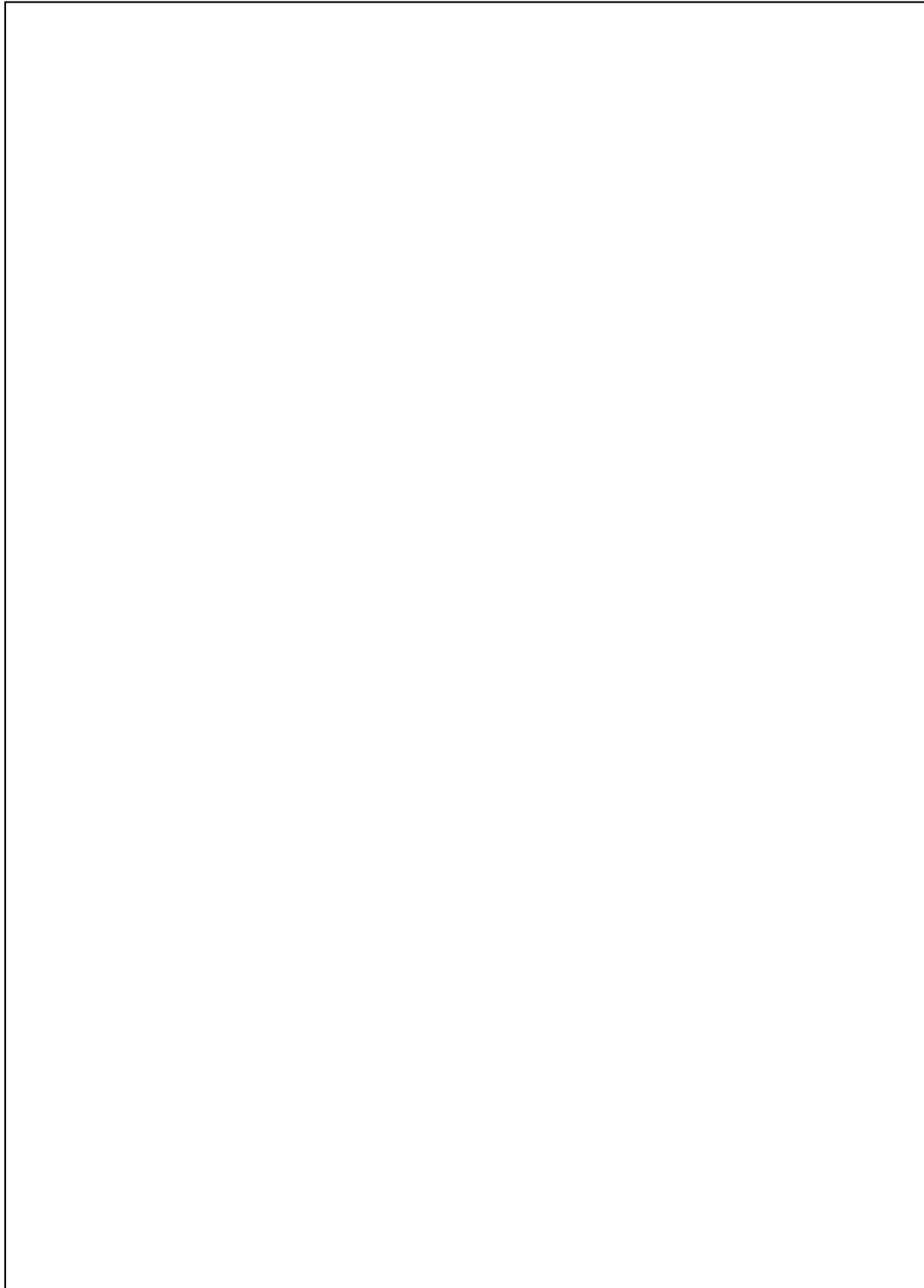
設問7 退職後はどんな情報を知りたいですか

(複数回答可)

1. NPOやボランティアに関する情報
2. セミナーやイベント情報の案内
3. 再就職情報
4. 起業に関する情報やセミナー案内
5. 社会情勢や経済動向
6. 交流の場所、サロンなどに関するもの
7. 旅行、レジャーなど娯楽に関するもの
8. 映画、公演、コンサートなどの情報
9. 健康・体力づくりに関する情報
10. 特に必要としない
11. その他()

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました

その他ご意見、ご希望がございましたら自由にご記入ください
行政への希望、提案もございましたら一緒にご記入ください



このアンケートは団塊の世代に限らず、今後の市民活動ならびに行政への提案としながら、よりよい小牧を創造することに役立てていきます

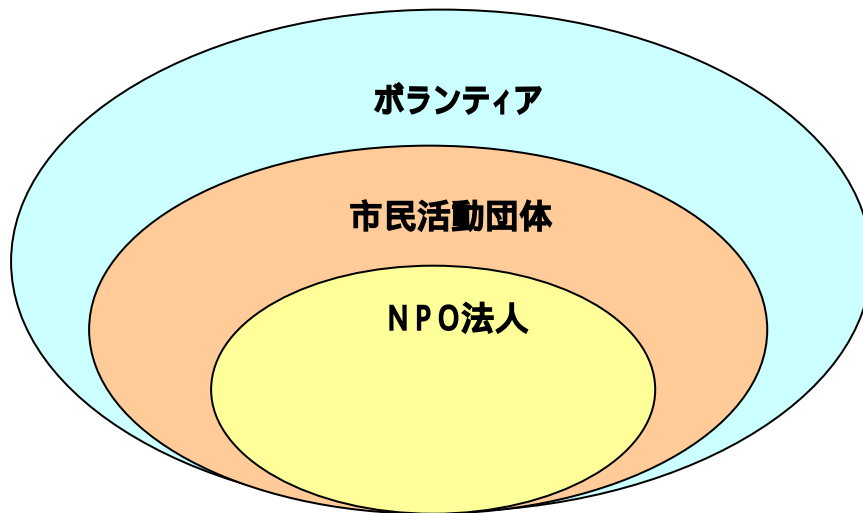
参考資料

「NPO」とは民間非営利組織のことです。NPOによっては事業を行うことで報酬が発生しますが、収益を得ることが目的ではなく、あくまで社会に貢献することを目的としています。

一方、ボランティアは自発的に社会事業に参加し奉仕活動を行う人を指しますが、最近は交通費、経費などをまかなうために一般より低額の報酬で活動する場合があります、それを「有償ボランティア」と言っています。

また、「市民活動」というのはNPO・ボランティアを含め、地域に密着した社会貢献活動を表します。

市民一人ひとりの価値観が多様化し、公共サービスに対するニーズも幅広く、複雑なものとなってきている昨今、行政、市民と市民活動団体との協働による新しい公共のあり方が注目されています。



ボランティアの区分

A	B1	B2	B3	C1	C2	C3
すべて自己負担	交通費 または 食事代 のみ支給	交通費 食事代 支給	交通費 食事代+ 支給	最低賃金 より低い 謝礼	最低賃金 より高い 相場より 低い謝礼	相場に 応じた 報酬
← 無償ボランティア活動 →				← 有償ボランティア活動 →		
← 市民活動(ボランタリー活動) →						

**団塊世代とそれに続く世代のセカンドライフ
についての意識調査**

平成20年2月

発行：小牧市

編集：特定非営利活動法人

こまき市民活動ネットワーク

団塊世代委員会
